

# 茨城西南の消防

平成28年版



下妻市文化財防火訓練 場所：大宝八幡宮（701年創建関東最古の八幡宮）

茨城西南地方広域市町村圏  
事務組合消防本部  
(平成29年度発刊)

# は じ め に

この年報は、茨城西南地方広域市町村圏内における平成 28 年中の消防業務内容を取りまとめ収録したものであります。

なお、資料は平成 28 年 12 月 31 日現在のものですが、これによらないものは、それぞれ記載された調査年月日といたしました。

皆様方にご高覧を賜り、当広域消防の現状をご理解いただきまして、ますます複雑多様化する消防行政の運営に、ご支援ご協力をいただければ幸いです。



茨城西南地方広域市町村圏  
事務組合 消 防 本 部

# 目 次

## 総 務

広域のあらまし	1
組合の仕組み	2
広域議会の組織	3
管内の情勢	4
管内人口の推移	4
平成 29 年度消防予算・常備消防費負担金	5
消防相互応援協定締結状況	6
市町村消防（常備）の沿革	7
広域消防の沿革	8
消防庁舎の概要・配置図	22
消防本部・署の仕組み	23
職員の配置状況	24
職員の年齢構成	25
職員の勤続年数	26
本部・署・事務分掌	27

## 予防・警防・施設機械

市町別防火対象物	29
消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況	30
建築同意事務処理状況	31
市町別・中・高層建築物状況	31
危険物施設数累年比較	32
危険物事務処理状況	32
危険物施設の現況	33
危険物施設と数量	33
広報・公聴活動実施状況	34
甲種防火管理者資格取得講習会状況	34
甲種防火管理者再講習会状況	34
特殊器具の状況	35
消防車両概要	36



緊急消防援助隊登録状況	37
消防車両配置状況	38
消防車両経過年数状況	39
消防水利の設置状況	39
災害から命と暮らしを守る施設	40
火災報知専用電話（119）受信状況	41
ひとり暮らし老人等緊急通報システム	42
消防通信施設概要	43
気象通知状況	44

## 火 災

市町別出火件数	45
平成 28 年中の火災概要	46
月別火災	47
市町別火災発生件数	48
天ぶら油火災に至った経過	49
四季別火災発生状況	49
市町別火災原因	50
建物火災用途・原因別状況	51
過去 5 年間の市町別火災発生件数	52
過去 10 年間の火災発生推移	53
市町別損害状況	54
過去 5 年間の主な火災原因	55
平成 28 年中の主な災害	55
現場到着所要時間	56

## 救急・救助

平成 28 年中の救急状況	57
月別救急件数	58
市町別救急出場件数比較	59
市町別救急搬送人員比較	60
署別救急出場件数比較	61
署別救急搬送人員比較	62
時間別救急出場件数	63

曜日別救急出場件数	64
男女別搬送人員	64
程度別搬送人員	65
年齢区分別搬送人員	65
現場到着所要時間状況	66
不搬送理由別件数状況	66
過去5年間の救急活動比較	67
救助活動状況	68
救助活動の推移	68

## 消防団関係

市町消防団長名	69
消防団の現勢	70
消防団員勤続年数	71
消防団員年齢構成	71

## 民間防火組織

幼年消防クラブ結成状況	72
婦人防火クラブ結成状況	73

# 総務



## 消防本部職員研修会

期日：平成29年2月16日・27日

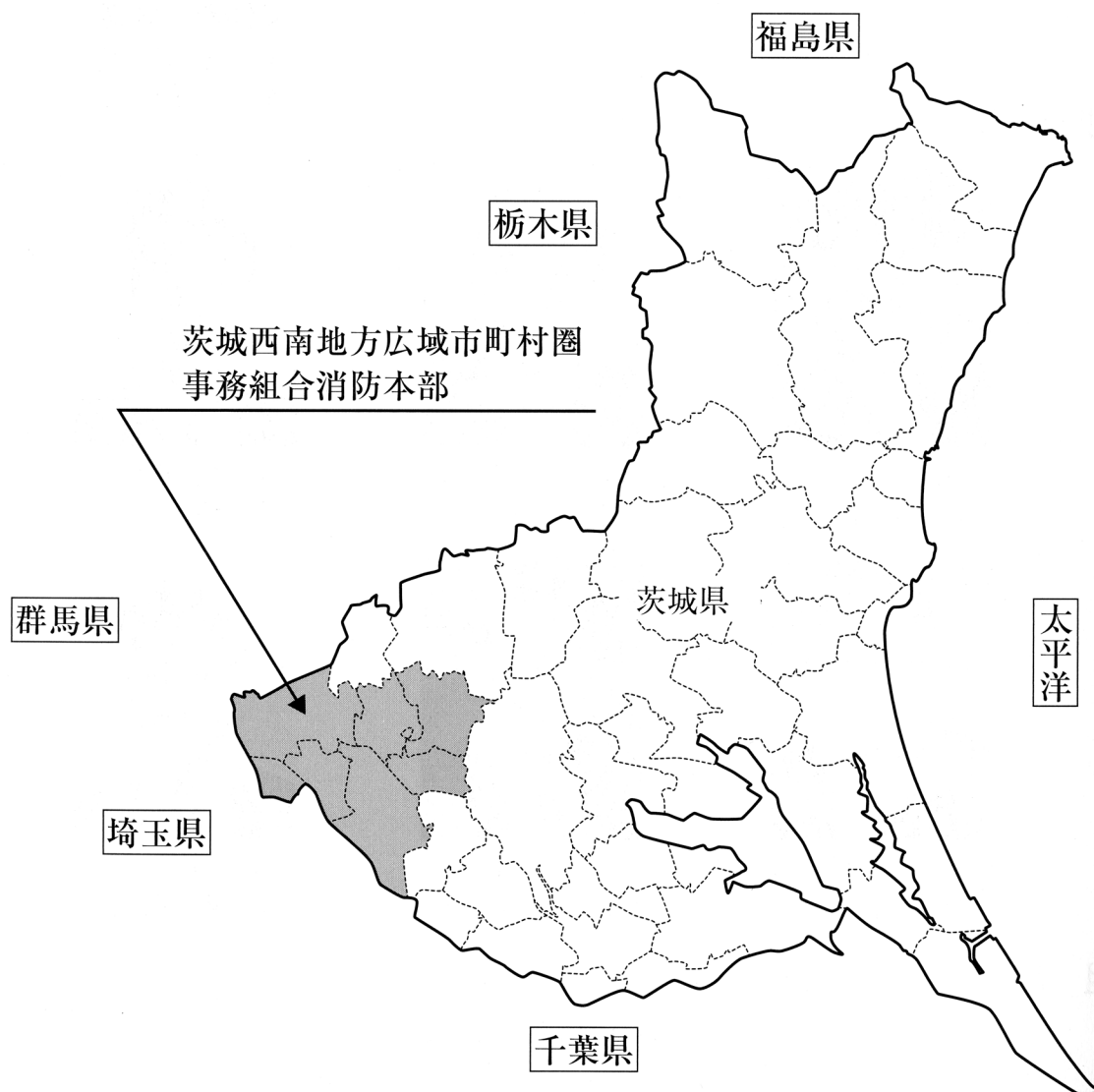
場所：古河市ユースセンター総和

講師：東京消防庁蒲田消防署 副署長 富岡豊彦 氏

## 広域のあらまし

この圏域は、茨城県の最西端、千葉・埼玉・群馬・栃木の県境に位置し、ほぼ関東平野の中央にあたります。約、東西31キロメートル、南北31キロメートルの逆三角形の地域で、総面積500.06平方キロメートルあります。

利根川・渡良瀬川・鬼怒川・小貝川に挟まれた水と緑ゆたかな大地、総面積の50%が耕地、半分が商業地域・工業地域・住宅地域が混在している。



消防本部の位置

茨城県古河市中田1683番地9

東経 139° 42' 38"

北緯 36° 08' 49"

海拔 20m

面積 500.06km<sup>2</sup>

# 組合の仕組み

平成29年 7月25日現在

組合の執行機関は、管理者1名、副管理者6名及び会計管理者からなり、管理者、副管理者には構成市町長がなっております。

また、組合議員の定数は19名で、構成市町議会の議員からなっております。

## 管理者



古河市長  
針谷 力

## 副管理者



下妻市長  
稲葉 本治



坂東市長  
木村 敏文



常総市長  
神達 岳志



八千代町長  
大久保 司

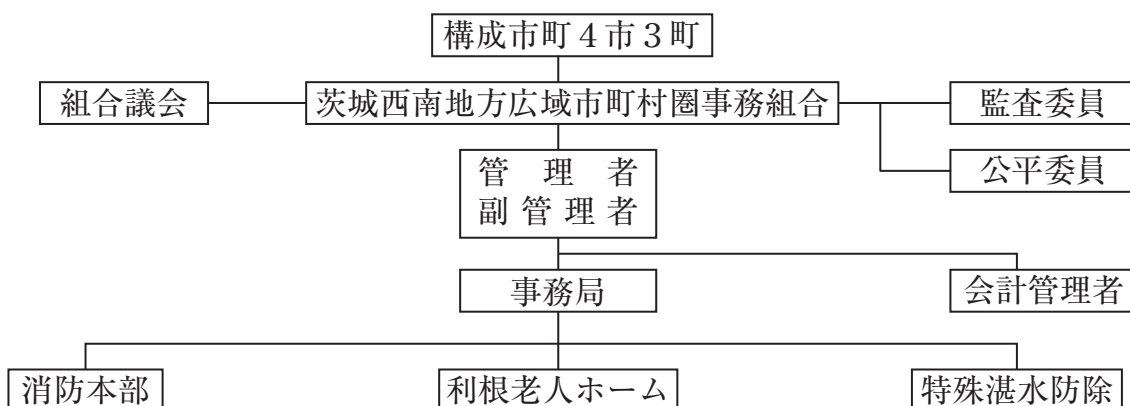


五霞町長  
染谷 森雄



境町長  
橋本 正裕

## 組織





# 広域議会の組織

平成29年7月25日現在

市町名	組合議会議員			管理者・副管理者		役職 氏名
	職名	議席	氏名	職名	氏名	
古河市	議員	1	佐藤 稔	管理者	針谷 力	監査委員 並木 寛 林 順藏
	議員	2	園部 増治			
	議員	3	長浜 音一			
	副議長	4	増田 悟			
	議員	5	並木 寛			
下妻市	議員	6	廣瀬 榮	副管理者	稲葉 本治	公平委員 中村 榮子 根本 建治 浦和 誠
	議員	7	原部 司			
	議長	8	柴 孝光			
坂東市	議員	9	石山 実	副管理者	木村 敏文	根本 建治 浦和 誠
	議員	10	眞喜志 修			
	議員	11	林 順藏			
常総市	議員	12	茂田 信三	副管理者	神達 岳志	会計管理者 塚田 伊智朗
	議員	13	水野 昇			
八千代町	議員	14	水垣 正弘	副管理者	大久保 司	塚田 伊智朗
	議員	15	大久保 敏夫			
五霞町	議員	16	植竹 美智雄	副管理者	染谷 森雄	事務局長 渡辺 誠一
	議員	17	樋下 周一郎			
境町	議員	18	倉持 功	副管理者	橋本 正裕	渡辺 誠一
	議員	19	斉藤 政雄			

## 管内の情勢

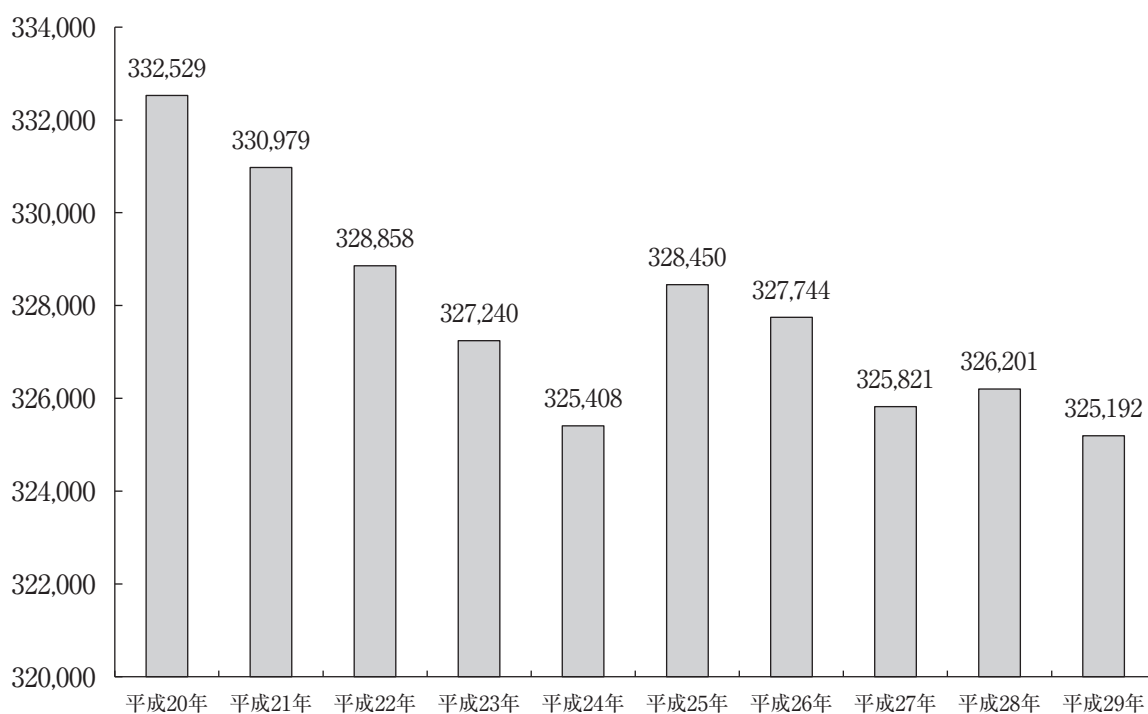
平成29年4月1日現在

区 分	面 積 (km <sup>2</sup> )	人 口 (人)			世帯数	人口密度 (1km <sup>2</sup> 当たり)
		合 計	男	女		
合 計	500.06	325,192	164,723	160,469	125,166	650
古 河 市	123.58	144,186	72,587	71,599	59,838	1,167
下 妻 市	80.88	44,325	22,341	21,984	16,608	548
坂 東 市	123.03	55,514	28,339	27,175	20,062	451
常 総 市 (旧石下町)	43.88	24,284	12,314	11,970	8,646	553
八 千 代 町	58.99	22,716	11,862	10,854	7,575	385
五 霞 町	23.11	8,846	4,457	4,389	3,204	383
境 町	46.59	25,321	12,823	12,498	9,233	543

(住民基本台帳人口)

## 管内人口の推移

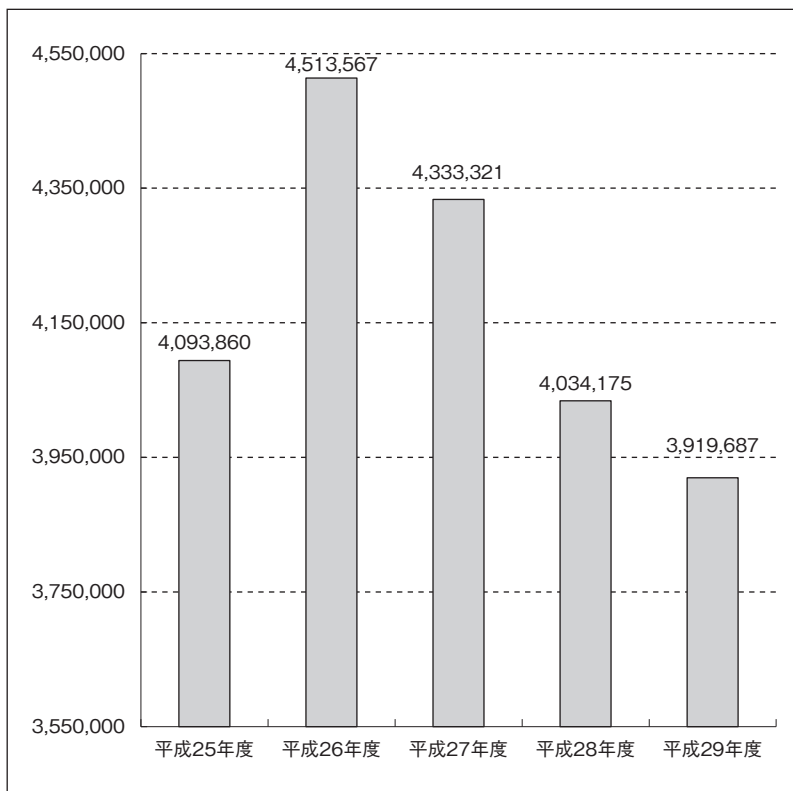
平成29年4月1日現在



# 平成29年度 消防予算

予 算 額	(千円)	
消 防 費	3,919,687	
公 債 費	197,533	
【消 防 費】		
《歳入》		
負 担 金	4,002,513	
手 数 料	7,562	
国庫・県補助金	29,119	
財産運用収入	1,672	
雑 入	12,380	
組 合 債	76,400	
《歳出》		
一 般 管 理 費	3,447,024	
(人件費)	3,307,797	
(物件費)	139,227	
消 防 管 理 費	247,967	
施 設 整 備 費	218,777	
緊 急 通 報 事 業 費	1,538	
応 急 手 当 普 及 啓 発 事 業 費	4,381	
【公 債 費】		
公 債 費	197,533	

消防予算の推移（当初予算） (単位 千円)



# 常備消防費負担金

(単位 千円)

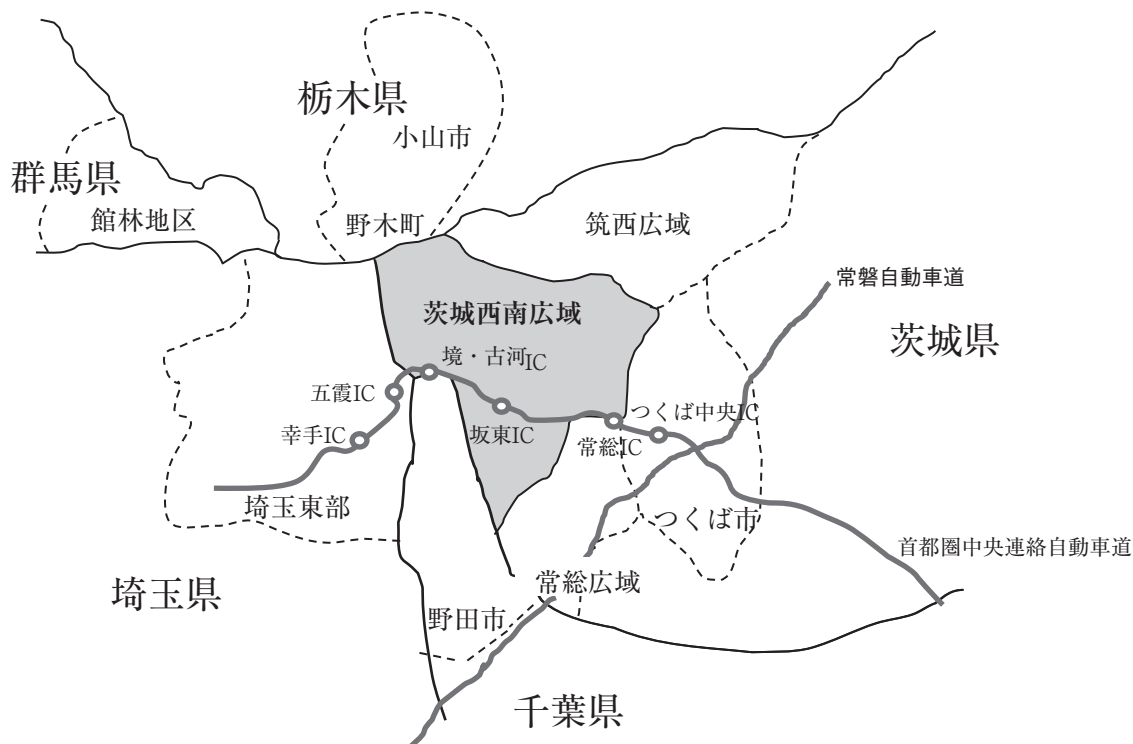
区 分	算 出 基 準		消 防 費 負 担 金			緊 急 通 報 事 業 費 負 担 金		
	人 口 (人)	比 率 (%)	合 計	左 の 内 訳		計	左 の 内 訳	
				均等割	人口割		均等割	人口割
市町別								
古 河 市	140,946	44.49	1,641,013	218,069	1,422,944	631	84	547
下 妻 市	43,293	13.67	582,593	145,379	437,214	224	56	168
坂 東 市	54,087	17.07	691,336	145,379	545,957	266	56	210
常 総 市	23,137	7.31	306,489	72,690	233,799	118	28	90
八 千 代 町	22,021	6.95	294,975	72,690	222,285	114	28	86
五 霞 町	8,786	2.77	161,284	72,690	88,594	62	28	34
境 町	24,517	7.74	320,242	72,690	247,552	123	28	95
合 計	316,787	100.00	3,997,932	799,587	3,198,345	1,538	308	1,230

市町負担金算出方法は、均等割20%・人口割80%、ただし人口割の基準は国調人口平成27年度国調速報値になっております。

## 消防相互応援協定締結状況

締結年月日	締結先	内容
昭和54年 6月 6日	筑西広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	つくば市	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	常総地方広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和60年 4月 1日	栃木県小山市	火災・救急・その他の災害
平成 7年12月 1日	茨城西南広域圏内・市町村	火災・その他の災害
平成16年 4月 1日	千葉県野田市	火災・救急・その他の災害
平成24年 1月 1日	館林地区消防組合	火災・救急・その他の災害
平成25年 4月 1日	埼玉東部消防組合	火災・救急・その他の災害
平成27年 2月16日	埼玉東部消防組合	首都圏中央連絡自動車道幸手・五霞間 火災・救急・その他の災害
平成29年 2月26日	県内18団体、県外4団体	茨城県高速自動車道等 火災・救急・その他の災害
平成29年 3月 6日	茨城県下・市町村・事務組合	茨城県広域消防相互応援協定書 大規模災害等

### 関係応援区域の地図表示





## 市町村消防（常備）の沿革

昭和31年11月	岩井町役場総務課 常備消防部発足 職員2名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台
昭和40年 6月	古河市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 須藤英一郎市長 職員 消防司令 橋本長司署長以下28名 装備 水槽付消防ポンプ自動車2台
昭和41年 2月	古河市消防本部 救急業務開始
昭和42年 4月	下妻市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 加藤俊介市長 職員 消防司令 大塚正己署長以下21名
昭和42年 5月	古河市消防本部 消防長事務取扱 平野二郎市長
昭和43年11月	岩井町役場総務課 常備消防部 救急業務開始
昭和44年 4月	古河市消防本部 消防長 橋本長司 就任（署長兼任）
昭和45年 2月	下妻市消防本部 救急業務開始
昭和46年 4月	古河消防署東出張所竣工 職員13名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台 救急自動車1台 テレビタワー 地上高36.7m
昭和46年11月	岩井町消防本部（署）開庁式 消防長事務取扱 富山光男町長 職員 消防司令 花島浅男署長以下20名
昭和47年 4月	古河市消防署長 落合四郎 就任
昭和47年 7月	岩井市消防本部 新庁舎竣工式 職員 消防司令 花島浅男署長以下35名
昭和47年10月	古河市消防本部 消防長 落合四郎 就任（署長兼任）
昭和48年 4月	古河市消防署長 田宮栄 就任

# 広域消防の沿革

## 昭和49年

- 4月 1日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部発足（古河市・下妻市・岩井市・八千代町・千代川村・石下町・総和町・五霞村・三和町・猿島町・境町、3市6町2村構成）組織1本部（3課9係）3署1分署。
- 4月 1日 初代消防長：落合四郎、消防次長兼古河消防署長：田宮栄、消防次長兼下妻消防署長：大塚正己、消防次長兼岩井消防署長：花島浅男 就任。
- 4月 1日 職員条例定数246名となる。職員採用56名、総員189名となる。
- 7月 1日 職員採用48名、総員237名となる。
- 10月 1日 八千代分署・猿島分署・五霞分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。

## 昭和50年

- 1月 1日 職員採用4名、総員241名となる。
- 2月 1日 職員採用2名、総員242名となる。
- 2月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。
- 3月29日 下妻消防署・岩井消防署、化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数303名となる。職員採用61名、総員303名となる。
- 4月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車配置、仮庁舎で消防業務開始。
- 6月 2日 総和分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 3日 境分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月10日 三和分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月12日 石下分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 7月 1日 五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 12月 1日 職員採用2名、総員302名となる。

## 昭和51年

- 2月 1日 八千代分署・猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 3月11日 下妻消防署にB型救急指令装置配置。

- 4月 1日 職員条例定数327名となる。職員採用 2 名、総員301名となる。
- 4月 1日 特別救助隊編成、各署15名、総隊員数45名。
- 4月20日 千代川分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、職員13名。
- 4月26日 五霞分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員15名。
- 4月28日 西分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員13名。
- 5月 6日 猿島分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員15名。
- 5月 8日 八千代分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員17名。
- 10月 1日 職員採用 6 名、総員303名となる。

## 昭和52年

- 1月17日 岩井消防署、B型救急指令装置配置。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員314名となる。
- 7月 1日 職員採用 3 名、総員314名となる。
- 10月22日 総和分署、化学消防ポンプ自動車配置。職員23名となる。
- 12月 1日 第2代消防長：花島浅男 就任。

## 昭和53年

- 4月 1日 職員採用 7 名、総員320名となる。
- 4月 1日 千代川分署・西分署、それぞれ職員15名となる。
- 6月27日 下妻消防署北出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。
- 8月 1日 救急医療情報システム運用開始。
- 11月 2日 岩井消防署東出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。

## 昭和54年

- 3月31日 職員採用 4 名、総員323名となる。
- 4月 1日 第3代消防長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用 4 名、総員327名となる。
- 4月 1日 下妻消防署北出張所を下妻消防署上妻出張所に改める。
- 4月 1日 岩井消防署東出張所を岩井消防署飯島出張所に改める。

- 4月 1日 下妻消防署、マイクロバス配置。
- 8月 1日 職員採用 2 名、総員328名となる。

## 昭和55年

- 2月 4日 下妻消防署、20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数339名となる。職員採用12名、総員329名となる。
- 4月23日 古河消防署上大野出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。
- 10月 1日 第 4 代消防長：田宮栄 就任。
- 11月 1日 消防次長兼古河消防署長：佐々木美弘、消防次長兼下妻消防署長：高橋良一、消防次長兼岩井消防署長：野口義男 就任。
- 11月 1日 職員採用 1 名、総員340名となる。
- 12月10日 岩井消防署七郷出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。

## 昭和56年

- 3月30日 下妻消防署高道祖出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。
- 4月 1日 職員条例定数345名となる。職員採用 7 名、総員345名となる。
- 10月28日 古河消防署東分署を古河消防署住吉分署に改める。
- 10月28日 岩井消防署西分署を岩井消防署寺久分署に改める。
- 12月23日 古河消防署中田出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。

## 昭和57年

- 1月29日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 2月 1日 消防長事務取扱、古河市長 逆井督 就任。
- 3月17日 岩井消防署、救助工作車配置。
- 4月 1日 職員条例定数351名となる。職員採用 4 名、総員346名となる。
- 10月 1日 職員採用 8 名、総員351名となる。
- 11月 1日 第 5 代消防長：野口義男 就任。

## 昭和58年

- 1月28日 下妻消防署、指令車更新。
- 3月 1日 救急医療情報装置、新システムに切替運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数357名となる。職員採用 7 名、総員354名となる。

## 昭和59年



- 4月 1日 職員採用 2 名、総員355名となる。
- 4月 2日 茨城県防災行政無線運用開始。
- 10月 1日 職員採用 1 名、総員355名となる。

## 昭和60年

- 1月 9日 岩井消防署、指令車更新。
- 10月 1日 (財) 国際科学技術博覧会協会より救助工作車寄贈、古河消防署配置。
- 11月 1日 消防無線周波数変更 (152.09MHZから153.83MHZ)。

## 昭和61年

- 2月 8日 境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月 6日 五霞分署、救急自動車更新。
- 8月 6日 台風10号により石下町本豊田地先 小貝川右岸堤防決壊。
- 10月29日 消防無線電話機基地局、古河消防署・下妻消防署・岩井消防署に第二装置配置。
- 10月30日 石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

## 昭和62年

- 3月16日 三和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 10月21日 猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月11日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。

## 昭和63年

- 2月19日 古河消防署、指令車更新。
- 2月29日 住吉分署、救急自動車更新。
- 3月10日 三和分署・八千代分署、広報車更新。
- 4月 1日 職員採用 8 名、総員352名となる。
- 7月21日 (財) 日本消防協会より指令広報車寄贈、消防本部配置。
- 7月25日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 11月28日 岩井消防署・五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

## 平成元年

- 1月17日 石下分署・境分署、広報車更新。
- 3月 6日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月31日 職員採用 1 名、総員350名となる。

- 4月 1日 消防次長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 4月17日 消防無線周波数の増波、全国波150.73MHZ。
- 6月28日 総和分署・五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 7月27日 (財)日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 10月30日 八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 1日 救急無線局導入救急波複信方式150.03MHZ, 148.03MHZ (岩井消防署)。

## 平成2年

- 1月 5日 救急心電図無線伝送システム運用開始、岩井消防署。
- 3月 1日 救急医療情報装置新システムに切替運用開始。
- 3月 5日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 4月 1日 病院群輪番制病院運営事業開始。
- 4月23日 NTTファクシミリ運用開始 (古河消防署・下妻消防署・岩井消防署)。
- 6月23日 総合気象観測装置設置 (古河消防署・岩井消防署)
- 7月13日 下妻消防署・岩井消防署・住吉分署・千代川分署・寺久分署、広報車更新。
- 11月14日 古河消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月25日 救急無線局導入救急波複信方式 (古河消防署・下妻消防署)。

## 平成3年

- 3月25日 ひとり暮らし老人等緊急通報システム運用開始。
- 4月 1日 職員採用9名、総員353名となる。
- 5月23日 総合気象観測装置設置 (下妻消防署)。
- 6月 1日 職員採用1名、総員354名となる。
- 10月17日 千代川分署・寺久分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 消防次長兼下妻消防署長：初澤万男、消防次長兼岩井消防署長：中山勇 就任。
- 12月16日 救急無線受令機設置 (10分署)。
- 12月20日 救急無線局導入救急波複信方式 (10分署)。

## 平成4年

- 1月23日 消防本部、西南指令車更新。
- 4月 1日 職員採用5名、総員357名となる。
- 7月 2日 消防本部、資材搬送車更新。
- 9月24日 消防本部、人員輸送車更新。
- 11月30日 古河消防署、消防ポンプ自動車更新。

- 12月 1日 消防指令専用回線設置運用開始（7分署1出張所）。
- 12月 1日 完全週休2日制、週40時間勤務実施。

## 平成5年

- 2月 1日 職員採用1名、総員356名となる。
- 2月16日 三和分署・寺久分署、救急自動車更新。
- 3月 1日 119番集約運用開始（3署管内ごと）。
- 3月 1日 古河消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】の設置、運用開始。
- 3月11日 安田生命保険相互会社より救急自動車寄贈、総和分署配置。
- 4月 1日 職員採用23名、総員376名となる。
- 10月 1日 職員採用3名、総員377名となる。
- 10月26日 岩井消防署、30m級はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 11月15日 救急心電図伝送システム、無線から電話に切替、岩井消防署。
- 11月15日 古河消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月26日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月26日 飯島出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。

## 平成6年

- 1月 4日 救急心電図伝送システム、全圏域内で運用開始（救急自動車16台に自動車電話積載）。
- 1月13日 境分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：鈴木博 就任。
- 4月 1日 職員採用19名、総員392名となる。
- 5月 1日 救急救命士 1名誕生。
- 6月15日 岩井消防署、人員輸送車更新。
- 12月27日 総和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

## 平成7年

- 1月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 1月22日 阪神・淡路大震災に隊員6名災害派遣。
- 2月10日 下妻消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 3月10日 古河消防署、救急自動車更新。
- 3月13日 上妻出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月22日 岩井消防署、高規格救急自動車配置。

- 3月27日 岩井消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 6月 1日 消防本部、資材搬送車更新。
- 11月 1日 古河消防署、40m級はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 岩井消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計2名となる。
- 12月13日 岩井消防署、救助艇トレーラー更新。

## 平成8年

- 2月20日 下妻消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月26日 八千代分署・猿島分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 第6代消防長：初澤万男 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員395名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
- 6月 1日 五霞村、町制施行により五霞町となる。
- 8月 1日 消防次長兼警防課長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 9月 1日 職員採用1名、総員395名となる。

## 平成9年

- 2月 4日 総和分署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 2月 4日 上大野出張所・七郷出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月12日 古河消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月24日 五霞分署、救急自動車更新。
- 3月24日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、寺久分署配置。
- 3月31日 職員採用3名、総員396名となる。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：富山勝康 就任。
- 4月 1日 職員条例定数405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計3名となる。
- 7月10日 古河消防署・下妻消防署・岩井消防署、査察車更新。
- 10月 1日 職員採用5名、総員400名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計4名となる。

## 平成10年

- 3月16日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月16日 高道祖出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。



- 3月25日 下妻消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】更新。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員採用 9 名、総員405名となる。
- 7月31日 下妻消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月 1日 救急救命士 計 5 名となる。
- 12月20日 岩井消防署・三和分署・石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

## 平成11年

- 3月19日 古河消防署、救助資機材整備。
- 3月26日 下妻消防署、救助工作車（Ⅱ型）及び救助資機材整備。
- 4月 1日 第7代消防長：永岡薫、消防次長兼古河消防署長：大井昭夫、消防次長兼岩井消防署長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員採用 8 名、総員401名となる。
- 4月 1日 （財）日本消防協会へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員 1 名派遣。
- 9月 8日 古河消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月12日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計 7 名となる。
- 12月 3日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月17日 猿島分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

## 平成12年

- 3月30日 （財）日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 3月31日 職員採用 2 名、総員405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計 8 名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計 9 名となる。
- 12月 5日 五霞分署・八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 8日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 12月 8日 古河消防署、救助工作車（Ⅱ型）更新。
- 12月18日 総和分署、高規格救急自動車配置。

## 平成13年

- 3月13日 古河消防署新庁舎移転「古河市大字中田1683番地の9」業務開始（中田出張所統合する）。

- 3月27日 下妻消防署、人員輸送車配置。
- 4月 1日 消防次長兼警防課長：山口武雄 就任。
- 4月20日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 古河消防署竣工開署。
- 5月 1日 救急救命士 計11名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計13名となる。
- 12月 4日 古河消防署・住吉分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 12月10日 三和分署、災害対応特殊消防ポンプ自動車配置。

## 平成14年

- 1月17日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月23日 境分署、高規格救急自動車配置。
- 2月11日 消防本部、資材搬送車更新。
- 3月12日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 4月 1日 第8代消防長：大井昭夫、消防次長兼企画課長：宇留野孝一、消防次長兼下妻消防署長：木村均、消防次長兼古河消防署長：野中文夫 就任。
- 4月 1日 職員条例定数409名となる。職員採用10名、総員409名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計15名となる。
- 6月 6日 消防本部、資材搬送車配置。
- 7月24日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 9月19日 消防本部、人員輸送車配置。
- 11月 1日 小児救急医療輪番制運営事業開始。
- 11月 1日 救急救命士 計17名となる。

## 平成15年

- 1月 1日 職員採用2名、総員405名となる。
- 1月22日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月 6日 下妻消防署、20m級災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 3月19日 (財)日本自動車工業会より高規格救急自動車寄贈、石下分署配置。
- 3月26日 岩井消防署、高規格救急自動車更新。
- 4月 1日 消防長：大井昭夫(再任用)、消防次長兼予防課長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員条例定数414名となる。職員採用17名、総員414名となる。
- 4月 1日 機構改革を行い予防課、通信指令課を新設し5課体制となる。
- 5月 1日 救急救命士 計19名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計21名となる。

12月 1日 消防次長：野中文夫 就任。

## 平成16年

- 1月 1日 職員採用1名、総員412名となる。
- 1月 9日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月26日 三和分署、広報車更新。
- 3月 6日 岩井消防署、救助工作車（Ⅲ型）更新。
- 3月23日 五霞分署・猿島分署、高規格救急自動車配置。
- 4月 1日 第9代消防長：野中文夫、消防次長兼企画課長：山口武雄、消防次長兼古河消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員条例定数422名となる。職員採用22名、総員421名となる。
- 4月 1日 古河消防署総和分署を総和消防署に、古河消防署上大野出張所を総和消防署上大野出張所に改める。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計23名となる。
- 10月20日 八千代分署、広報車更新。
- 10月27日 新潟中越地震へ緊急消防援助隊10名災害派遣。
- 11月 1日 救急救命士 計27名となる。

## 平成17年

- 1月31日 千代川分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月 8日 千代川分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月11日 高機能消防指令センター【Ⅱ型】設置、運用開始（古河消防署・下妻消防署・岩井消防署配置の消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】を消防本部に集約）。
- 3月22日 坂東市誕生（岩井市と猿島町が合併）。
- 3月22日 岩井消防署を坂東消防署に、岩井消防署寺久分署を坂東消防署寺久分署に、岩井消防署飯島出張所を坂東消防署飯島出張所に、岩井消防署七郷出張所を坂東消防署七郷出張所に、岩井消防署猿島分署を坂東消防署猿島分署に、岩井消防署境分署を坂東消防署境分署に改める。
- 4月 1日 消防次長：海野勝、消防次長兼古河消防署長：田宮陽一 就任。
- 4月 1日 職員条例定数429名となる。職員採用17名、総員426名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計28名となる。
- 9月 1日 消防次長兼下妻消防署長：横田邦夫 就任。
- 9月12日 古河市誕生（古河市、総和町及び三和町が合併）。

- 9月14日 古河消防署、人員輸送車配置。
- 10月 6日 国際緊急消防援助隊員 吉原司 パキスタン大地震へ災害派遣。
- 11月 1日 救急救命士 計31名となる。
- 12月 2日 消防本部、資材搬送車（3トントラック）配置。
- 12月21日 総和消防署・境分署、広報車更新。

## 平成18年

- 1月 1日 下妻市誕生（下妻市と千代川村が合併）。
- 1月 1日 常総市誕生（水海道市と石下町が合併）。旧石下町の消防に関する事務については、組合規約どおりの業務内容により引き続き当組合で受託処理する。
- 2月 3日 下妻消防署、高規格救急自動車更新。
- 2月 8日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 2月15日 古河市から乗用車1台譲渡、消防本部配置。
- 3月22日 携帯電話119通報直接受信業務運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数433名となる。職員採用16名、総員433名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計35名となる。

## 平成19年

- 1月12日 五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 2月27日 古河消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 4月 1日 第10代消防長：中山一、消防次長：田宮陽一、消防次長兼坂東消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員429名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計40名となる。
- 6月 1日 携帯電話等のメール機能を利用した火災情報の配信業務開始。
- 8月30日 千代川分署・寺久分署、広報車更新。
- 10月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。

## 平成20年

- 2月15日 佐野医院より高規格救急自動車寄贈、総和消防署配置。
- 4月 1日 第11代消防長：田宮陽一、消防次長：根岸寛次 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計46名となる。
- 8月29日 石下分署、広報車更新。



12月22日 古河消防署、指揮広報車配置。

## 平成21年

1月16日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。

4月 1日 消防次長：黒沢豊 就任。

4月 1日 職員採用9名、総員429名となる。

5月 1日 救急救命士 計50名となる。

7月22日 消防本部、人員輸送車更新。

8月20日 下妻消防署、指揮広報車配置。

## 平成22年

1月26日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。

4月 1日 第12代消防長：黒沢豊、消防次長：長濱周之助 就任。

4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。

4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。

4月 1日 高度救助隊発足、隊員15名。

5月 1日 救急救命士 計54名となる。

8月 4日 消防本部、資材搬送車更新。

## 平成23年

3月25日 坂東消防署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。

3月29日 東日本大震災に緊急消防援助隊として隊員延べ27名派遣。

4月 1日 第13代消防長：長濱周之助、消防次長：遠藤英二、消防次長兼下妻消防署長：海野勝 就任。

4月 1日 職員採用24名、総員431名となる。

4月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。

4月 1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。

5月 1日 救急救命士 計61名となる。

11月16日 消防本部、後方支援車更新。

11月16日 坂東消防署、指揮広報車配置。

## 平成24年

1月13日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。

1月13日 境分署、高規格救急自動車更新。

- 4月 1日 消防次長：越渡静男、消防次長兼予防課長（火災調査担当）：海野勝、消防次長兼通信指令課長（消防無線デジタル担当）：久保勝己 就任。
- 4月 1日 職員採用18名、総員432名となる。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員 1名派遣。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員 1名派遣。
- 4月 1日 （財）日本消防協会へ職員 1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計66名となる。
- 9月 6日 消防本部、西南指令車更新。
- 10月 5日 消防本部、人員輸送車更新。
- 10月 5日 住吉分署、広報車更新。
- 12月14日 坂東消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 12月14日 下妻消防署・石下分署、高規格救急自動車更新。

## 平成25年

- 1月 1日 消防次長兼総務課長：菅谷保夫 就任。
- 4月 1日 第14代消防長：越渡静男、消防次長：菅谷保夫 就任。
- 4月 1日 職員条例定数460名となる。職員採用25名、総員438名となる。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員 1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計72名となる。
- 11月22日 猿島分署、災害対応特殊救急自動車配置。

## 平成26年

- 3月20日 上妻出張所・飯島出張所、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 第15代消防長：菅谷保夫、消防次長：木村実、消防次長兼下妻消防署長：吉原司 就任。
- 4月 1日 職員採用23名、総員435名となる。
- 4月 1日 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会事務局へ職員 1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計73名となる。

## 平成27年

- 1月15日 五霞分署・千代川分署、高規格救急自動車更新。
- 3月20日 古河消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 第16代消防長：木村実、消防次長：吉原司 就任。
- 4月 1日 職員採用27名、総員441名となる。

- 4月 1日 再任用職員 4 名採用。
- 4月 1日 消防本部 警防課に指揮隊発足。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 救急救命士 計76名となる。
- 9月 9日 平成27年 9 月関東・東北豪雨災害  
10日 6 時30分、常総市若宮戸地内鬼怒川越水  
当消防本部における活動状況【9 日～11日】  
救助出場件数 166件、救助人員 480名、救急出場件数 35件、搬送人員 36名  
当広域圏内における被害状況  
【住宅被害】全壊 52棟、大規模半壊 1582棟、半壊 3685棟、  
床上浸水 21棟、床下浸水 3441棟  
【人的被害】死亡 2 名、重症 2 名、中等症 13名、  
軽症 21名、行方不明 0 名
- 12月17日 通信指令業務を「いばらき消防指令センター」へ移行。

## 平成28年

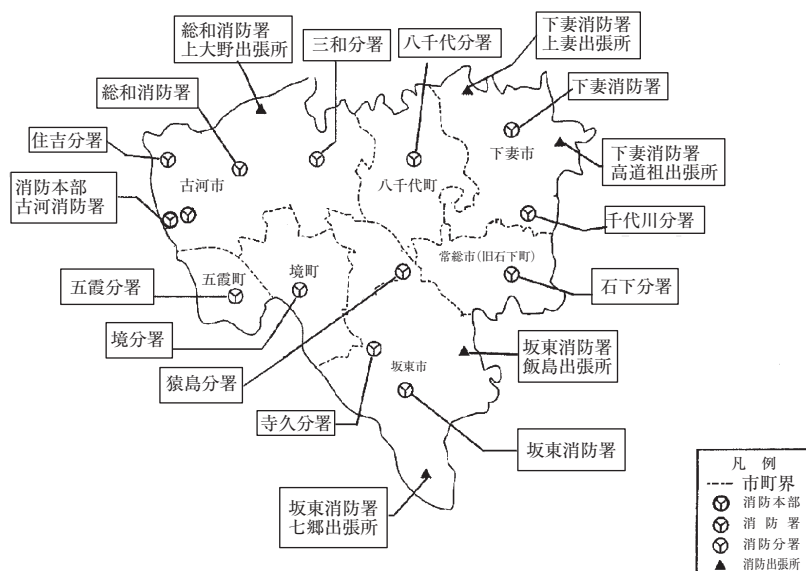
- 2月24日 消防本部へ指揮車配置。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車 1 台寄贈、消防本部へ配置。
- 3月 1日 いばらき消防指令センターへ職員 7 名派遣。
- 3月23日 総和消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 4月 1日 消防次長：今泉光一 就任。
- 4月 1日 職員採用27名、総員446名となる。
- 4月 1日 再任用職員 2 名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計79名となる。
- 6月 1日 いばらき消防指令センター運用開始。

## 平成29年

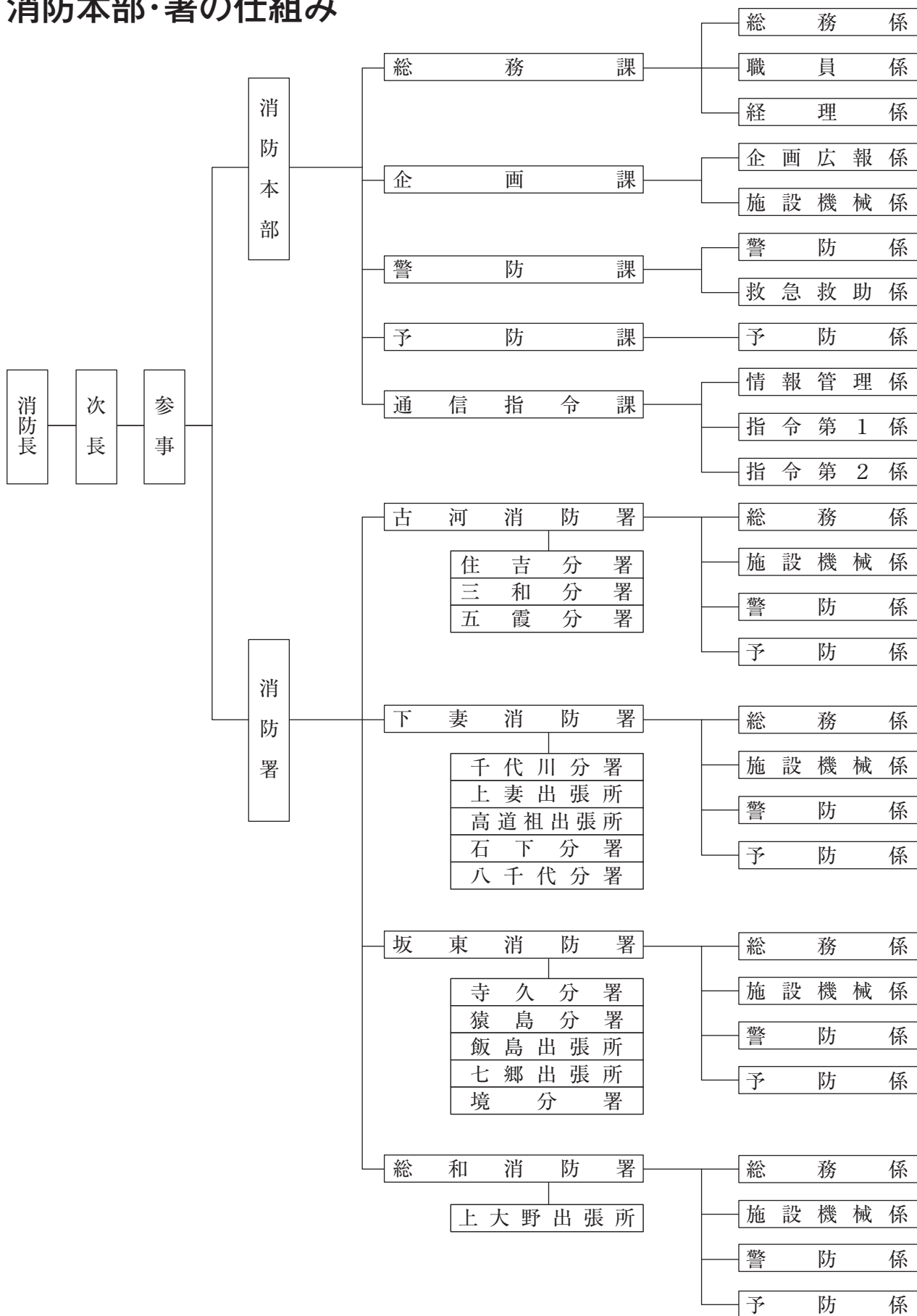
- 2月 7日 古河消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（600ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 4月 1日 第17代消防長：中山道夫、消防次長：青木衛、消防次長兼古河消防署長：今泉光一  
就任。
- 4月 1日 職員採用29名、総員432名となる。
- 4月 1日 再任用職員 5 名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計88名となる。

## 消防庁舎の概要・配置図

区分	構造	敷地面積(m <sup>2</sup> )	床面積(m <sup>2</sup> )	延面積(m <sup>2</sup> )	開署(所)年月日
消防本部 古河消防署	鉄筋コンクリート造2階建	8,249.47	1F 1,667.37 2F 845.00 PH 22.35	2,534.72	平成13年 4月20日
住吉分署	鉄筋コンクリート造2階建	470.56	1F 180.00 2F 182.00	362.00	昭和46年 4月 7日
三和分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,600.00	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月10日
五霞分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,246.00	1F 197.10 2F 108.00	305.10	昭和51年 4月26日
下妻消防署	鉄筋コンクリート造2階建	939.60	1F 552.41 2F 270.00	822.41	昭和42年 6月16日
千代川分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,549.57	1F 177.10 2F 88.00	265.10	昭和51年 4月20日
上妻出張所	鉄骨造平屋建	697.57	95.96	95.96	昭和53年 6月27日
高道祖出張所	鉄骨造平屋建	786.65	145.54	145.54	昭和56年 3月30日
石下分署	鉄骨造2階建	1,301.33	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月12日
八千代分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,005.15	1F 236.60 2F 116.00 PH 9.94	362.54	昭和51年 5月 8日
坂東消防署	鉄筋コンクリート造3階建	3,354.00	1F 887.57 2F 259.00 3F 259.00	1,405.57	昭和47年 7月19日
寺久分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,352.00	1F 177.10 2F 88.00	265.10	昭和51年 4月28日
猿島分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,122.77	1F 197.10 2F 108.00	305.10	昭和51年 5月 6日
飯島出張所	鉄骨造平屋建	257.99	101.20	101.20	昭和53年11月 2日
七郷出張所	鉄骨造平屋建	458.33	138.90	138.90	昭和55年12月10日
境分署	鉄筋コンクリート造2階建	787.06	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月 3日
総和消防署	鉄筋コンクリート造2階建	2,357.00	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月 2日
上大野出張所	鉄骨造平屋建	709.00	118.60	118.60	昭和55年 4月23日



# 消防本部・署の仕組み





# 職員の配置状況

平成29年4月1日現在

階級別		総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
所属別											
消防本部	小計	64	1	3	5	12	12	12	3	15	1
	消防長	1	1								
	次長	1		1							
	参事										
	総務課	25		1	1	1	1	3	2	15	1
	企画課	3			1	1	1				
	警防課	12			1	5	5	1			
	予防課	3		1		1		1			
通信指令課	19			2	4	5	7	1			
古河消防署管内	小計	101		1	4	9	18	14	22	33	
	古河消防署	44		1	1	7	7	5	8	15	
	住吉分署	19			1		4	3	4	7	
	三和分署	19			1	2	3	4	4	5	
	五霞分署	19			1		4	2	6	6	
下妻消防署管内	小計	115		1	4	10	21	13	27	39	
	下妻消防署	46		1	1	6	9	4	8	17	
	千代川分署	19			1		4	3	4	7	
	上妻出張所	6						2	2	2	
	高道祖出張所	6					2		2	2	
	石下分署	19			1	2	3	2	5	6	
坂東消防署管内	小計	115		1	4	8	20	17	28	37	
	坂東消防署	46		1	1	5	8	7	8	16	
	寺久分署	19			1	1	3	3	5	6	
	飯島出張所	6					1	1	2	2	
	七郷出張所	6						2	1	3	
	猿島分署	19			1	1	3	2	6	6	
	境分署	19			1	1	5	2	6	4	
総箱消防署管内	小計	37		1		4	6	7	10	9	
	総和消防署	31		1		4	4	7	8	7	
	上大野出張所	6					2		2	2	
合計	432	1	7	17	43	77	63	90	133	1	
新採用職員	29	※平成29年4月12日～平成29年9月8日まで消防学校入校 ※平成29年10月19日～平成30年3月16日まで消防学校入校									

# 職員の年齢構成

平成29年4月1日現在

階級別 区分	総 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員
合計	432	1	7	17	43	77	63	90	133	1
18歳	8								8	
19歳	12								12	
20歳	17								17	
21歳	13								13	
22歳	13								13	
23歳	16								16	
24歳	20							4	16	
25歳	24							12	12	
26歳	12							2	10	
27歳	18							9	9	
28歳	24							20	4	
29歳	13							10	3	
30歳	8						2	6		
31歳	12						5	7		
32歳	18						8	10		
33歳	14						9	5		
34歳	11						8	3		
35歳	15					1	13	1		
36歳	13					5	7	1		
37歳	9					3	6			
38歳	10					10				
39歳	11					10	1			
40歳	3					3				
41歳	15				5	8	2			
42歳	12				1	11				
43歳	8				3	3	1			1
44歳	10				3	7				
45歳	3				1	2				
46歳	11				4	7				
47歳	5				3	2				
48歳	6				4	1	1			
49歳	4			1	2	1				
50歳										
51歳										
52歳	1				1					
53歳	5			3	2					
54歳	3			1	2					
55歳	10		1	2	4	3				
56歳	4			2	2					
57歳	6		1	3	2					
58歳	9		4	4	1					
59歳	6	1	1	1	3					
60歳										
平均年齢	35	59	58	56	49	42	35	29	23	43

# 職員の勤続年数

平成29年4月1日現在

階級別 区分	総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
合計	432	1	7	17	43	77	63	90	133	1
1年未満	29								29	
1年以上	27								27	
2 "	26								26	
3 "	22							3	19	
4 "	25								25	
5 "	17							11	6	
6 "	23							22	1	
7 "	12							12		
8 "	9							9		
9 "	13							13		
10 "	12						4	8		
11 "	16						6	10		
12 "	16						14	2		
13 "	23					4	19			
14 "	18					6	12			
15 "	9					5	4			
16 "										
17 "	2					2				
18 "	7					7				
19 "	14				2	11				1
20 "	4					4				
21 "	8				2	6				
22 "										
23 "	17				5	10	2			
24 "	23				10	12	1			
25 "	5				4	1				
26 "	7				1	5	1			
27 "										
28 "	1			1						
29 "	6		1	1	3	1				
30 "										
31 "										
32 "										
33 "	2			1	1					
34 "	11			5	6					
35 "	2			1	1					
36 "	5			1	3	1				
37 "	6		1	1	2	2				
38 "	4	1		1	2					
39 "	4			3	1					
40 "	7		5	2						
41 "										
平均勤続年数	14	38	38	35	28	21	13	8	3	19

## 本部・署・事務分掌

	課	係	事務分掌
消 防 本 部	総 務 課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公印の管守に関する事。</li> <li>2. 文書の発受に関する事。</li> <li>3. 予算の編成及び執行に関する事。</li> <li>4. 事務分掌に関する事。</li> <li>5. 消防教養訓練に関する事。</li> <li>6. 渉外に関する事。</li> <li>7. 他の係に属しない事。</li> </ol>
		職員係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消防職員の進退、身分、賞罰及び服務に関する事。</li> <li>2. 消防職員の定数及び配置に関する事。</li> <li>3. 消防職員の厚生保健に関する事。</li> <li>4. 消防職員の公務災害補償に関する事。</li> <li>5. 消防職員の給貸与品に関する事。</li> <li>6. 消防職員の給与及び報酬に関する事。</li> <li>7. 消防職員の旅費に関する事。</li> <li>8. 備人に関する事。</li> <li>9. その他人事及び給与に関する事。</li> </ol>
		経理係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消防予算の経理に関する事。</li> <li>2. 消防予算の決算に関する事。</li> <li>3. 物品の出納管理に関する事。</li> <li>4. 公有財産の記録及び管理に関する事。</li> <li>5. その他会計に関する事。</li> </ol>
	企 画 課	企画広報係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広域消防の計画及び実施に関する事。</li> <li>2. 消防広報に関する事。</li> <li>3. 整備計画に関する事。</li> <li>4. 地域防災計画に関する事。</li> <li>5. 消防統計に関する事。</li> <li>6. その他の企画広報に関する事。</li> </ol>
		施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消防用機械器具の計画及び維持管理に関する事。</li> <li>2. 消防用装備品の計画及び維持管理に関する事。</li> <li>3. 消防車両の計画、運行及び管理に関する事。</li> <li>4. 救急救助用機械器具の計画及び維持管理に関する事。</li> <li>5. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。</li> <li>6. 事故処理に関する事。</li> <li>7. その他施設機械に関する事。</li> </ol>
	警 防 課	警防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 警防計画に関する事。</li> <li>2. 消防用水利に関する事。</li> <li>3. 消防相互応援協定に関する事。</li> <li>4. 自衛消防及び民間防火組織に関する事。</li> <li>5. 消防団との連絡調整に関する事。</li> <li>6. 茨城県備蓄化学消火薬剤に関する事。</li> <li>7. その他警防に関する事。</li> </ol>
		救急救助係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害救助に関する事。</li> <li>2. 救急救助統計に関する事。</li> <li>3. 救急医療機関に関する事。</li> <li>4. その他救急救助に関する事。</li> </ol>
	予 防 課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水・火災の予防に関する事。</li> <li>2. 建築物の同意事務に関する事。</li> <li>3. 危険物の規制に関する事。</li> <li>4. 火災原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>5. 消防用設備に関する事。</li> <li>6. 防火管理者に関する事。</li> <li>7. 高圧ガス取締法に関する事。</li> <li>8. 火災予防条例に関する事。</li> <li>9. 雑草除去に関する事。</li> <li>10. その他災害の予防に関する事。</li> </ol>

	課	係	事務分掌
消防本部	通信指令課	情報管理係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 警防支援情報等の収集及び管理に関する事。</li> <li>2. 消防通信に関する研修、指導及び訓練実施に関する事。</li> <li>3. 消防通信設備の配備及び技術指導に関する事。</li> <li>4. 消防通信設備の計画策定及び保守点検整備に関する事。</li> <li>5. 消防通信機構の研究改善に関する事。</li> <li>6. 無線局の免許申請等に関する事。</li> <li>7. その他課に関する事。</li> </ol>
		指令第1係及び指令第2係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出動指令に関する事。</li> <li>2. 消防通信の統制に関する事。</li> <li>3. 消防通信にかかわる記録等に関する事。</li> <li>4. 指令管制に関する事。</li> <li>5. 災害時にかかる関係機関との連絡調整に関する事。</li> <li>6. 消防情報等に関する事。</li> <li>7. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。</li> <li>8. 気象観測に関する事。</li> <li>9. その他通信指令に関する事。</li> </ol>
消防署		総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公印の管守に関する事。</li> <li>2. 文書の発受に関する事。</li> <li>3. 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関する事。</li> <li>4. 予算の編成、執行及び会計経理に関する事。</li> <li>5. 職員の福利厚生に関する事。</li> <li>6. 消防教養訓練に関する事。</li> <li>7. 職員の貸与品に関する事。</li> <li>8. 職員の人事、給与に関する事。</li> <li>9. その他、各係に属さない事。</li> </ol>
		施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消防車両の維持管理に関する事。</li> <li>2. 消防機械器具の維持管理に関する事。</li> <li>3. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。</li> <li>4. 消防通信設備の保守点検整備に関する事。</li> <li>5. その他施設機械に関する事。</li> </ol>
		警防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 警防業務に関する事。</li> <li>2. 出動指令に関する事。</li> <li>3. 消防用装備品の維持管理に関する事。</li> <li>4. 消防用水利に関する事。</li> <li>5. 自衛消防及び民間防火組織に関する事。</li> <li>6. 救急救助業務に関する事。</li> <li>7. 救急医療機関に関する事。</li> <li>8. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。</li> <li>9. 救急救助、その他警防等統計に関する事。</li> <li>10. 消防通信に関する研修、指導及び訓練の実施に関する事。</li> </ol>
		予防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消防通信にかかわる記録等に関する事。</li> <li>2. 無線局に備付ける業務日誌等に関する事。</li> <li>3. 有線業務日誌及び無線業務日誌に関する事。</li> <li>4. 災害時にかかる関係機関との連絡調整に関する事。</li> <li>5. 消防情報等の収集処理及び提供に関する事。</li> <li>6. 気象観測に関する事。</li> <li>7. 茨城県備蓄化学消火薬剤に関する事。</li> <li>8. その他警防に関する事。</li> </ol>
		予防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水・火災の予防に関する事。</li> <li>2. 建築物の同意事務に関する事。</li> <li>3. 危険物の規制に関する事。</li> <li>4. 火災原因、損害の調査及び出動関係書類の作成に関する事。</li> <li>5. 消防用設備に関する事。</li> <li>6. 防火管理者に関する事。</li> <li>7. 高圧ガス取締法に関する事。</li> <li>8. 火災予防条例に関する事。</li> <li>9. 火災、危険物の統計に関する事。</li> <li>10. その他災害予防に関する事。</li> </ol>

# 予防・警防・施設機械



災害対応特殊消防ポンプ自動車【CD-I型】CAFS装置付  
(平成28年度古河ポンプ車更新)



火災原因調査研修会



# 市町別防火対象物

平成29年3月31日現在

項目	用途	署別	古河消防署		下妻消防署			坂東消防署		合計
		市町別	古河市	五霞町	下妻市	常総市 (旧石下町)	八千代町	坂東市	境町	
1	イ	劇場・映画館等	3		2	2		1		8
	ロ	公会堂又は集会場	88	17	53	22	34	61	27	302
2	イ	キャバレー、カフェーナイトクラブその他これらに類するもの	3							3
	ロ	遊技場又はダンスホール	19		8	3	4	8	4	46
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗。その他これに類するもの								
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	8		2	1		3	2	16
3	イ	待合・料理店等	9		1			3	5	18
	ロ	飲食店	130	4	73	33	18	82	38	378
4		百貨店・マーケット等	269	8	131	59	54	111	57	689
5	イ	旅館・ホテル等	22		11	5	4	12	10	64
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	593	17	288	151	34	145	111	1,339
6	イ	病院・診療所又は助産所	65	2	27	12	11	29	14	160
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	36	2	18	4	12	16	6	94
	ハ	老人デイサービス、経費老人ホーム、老人福祉センター等	59	4	22	10	17	32	14	158
	ニ	幼稚園等	13	1	10	6	3	8	3	44
7		小・中・高・大学校等	50	3	14	9	8	21	9	114
8		図書館・美術館等	4		3	1	2	3	1	14
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1							1
	ロ	イ以外の公衆浴場等	1							1
10		車両の停車場等			2					2
11		神社・寺院・教会等	44	5	20	8	8	20	12	117
12	イ	工場又は作業場	466	75	394	253	180	294	226	1,888
	ロ	映画・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場			9	6	5	3	1	24
	ロ	飛行機格納庫			1					1
14		倉庫	239	25	273	159	96	117	72	981
15		事務所・銀行等	264	25	175	74	58	169	91	856
16	イ	複合用途(特定防火対象物)	198	2	141	43	31	80	43	538
	ロ	複合用途(イ以外のもの)	62	3	59	25	7	17	11	184
16の2		地下街								
16の3		準地下街								
17		重要文化財建造物等	4		1	1		1		7
18		アーケード								
19		市町村長の指定する山林								
20		自治省令で定める舟車								
合計			2,650	193	1,738	887	586	1,236	757	8,047

# 消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

区分	市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
防火管理者選任（解任）届出書		204	77	70	25	12	26	34	448
消防計画作成（変更）届出書		167	82	78	33	18	15	32	425
消防用設備等着工届出書		172	22	43	21	18	20	15	311
消防用設備等設置届出書		436	115	149	66	42	42	79	929
圧縮アセチレンガス・液化石油ガス等届		32	24	16	9	3		11	95
防火対象物使用開始届		146	46	48	21	12	7	25	305
ボイラー設備設置届		14	7	20	11	2	1	1	56
サウナ設備設置届									
変電設備設置届		35	8	18	9	3	3	2	78
発電設備設置届		6	1	3	1	3	5		19
蓄電池設備設置届		3	3	1	2	1	1	3	14
ネオン管灯設備設置届									
水素ガス気球設置届									
上記以外の火を使用する設備の設置届		4	3		4	1			12
揚煙届		19		39			3	3	64
煙火打上げ・仕掛け届		54	83	70	20	7	6	19	259
催物開催届		20	3	2	3	4		3	35
水道断水・減水届		1							1
道路工事届		8	96	163	56	12	1	85	421
指定洞道等届									
少量危険物貯蔵取扱い届		30	11	11	12	4	5	12	85
指定可燃物貯蔵取扱い届		8		6	3	8		9	34
合計		1,359	581	737	296	150	135	333	3,591

## 建築同意事務処理状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

区分 \ 市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
新築	218	78	92	44	33	13	50	528
増築	18	3	8	2	2	1	1	35
改築	2	1						3
移転								
修繕								
模様替え		2						2
用途変更		1	2			1		4
その他					1			1
合計	238	85	102	46	36	15	51	573

## 市町別・中・高層建築物状況

平成29年3月31日現在

区分 \ 市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
3階	627	102	105	65	24	25	59	1,007
4階	145	33	25	6	1	21	15	246
5階	42	12	8	5		4	9	80
6階	11	3	1		1			16
7階	22		1	1				24
8階	4							4
9階	5							5
10階	5		1					6
11階以上	11							11
合計	872	150	141	77	26	50	83	1,399

# 危険物施設数累年比較

平成29年3月31日現在

年 別	製造所の別 総 数	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	給 油 取扱所		販 売 取扱所		一 般 取 扱 所
										営業用	自家用	第一種	第二種	
平成14年度	2,257	35	328	343	19	440	259	57	1	237	147		1	390
平成15年度	2,272	36	335	348	19	439	262	56	1	234	148		1	393
平成16年度	2,253	37	332	344	20	426	262	54	1	230	148		1	398
平成17年度	2,300	39	338	348	20	429	290	54	1	222	152		1	406
平成18年度	2,261	41	341	341	20	419	286	52	1	213	152		1	394
平成19年度	2,180	42	334	327	18	398	272	49	1	201	148		1	389
平成20年度	2,162	42	334	326	18	394	267	50	1	195	147		1	387
平成21年度	2,101	44	333	305	19	380	255	50	1	187	144		1	382
平成22年度	2,081	46	337	305	19	374	248	50	1	183	144		1	373
平成23年度	2,058	47	336	305	20	367	236	52	1	180	145		1	368
平成24年度	1,991	48	332	297	22	353	228	51	1	163	138		1	357
平成25年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成26年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成27年度	1,896	47	332	282	20	328	213	49	1	149	145		1	329
平成28年度	1,893	47	344	279	19	323	212	48	1	147	144		1	328

# 危険物事務処理状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

区 分	申請別	許 可		検 査				承 認		届 出					
		設 置	変 更	設 置 完 成	変 更 完 成	水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 使 用	廃 止	譲 渡 引 渡	品 名 数 量	倍 数 変 更	保安監督者	
														選任	解任
合 計		25	97	33	73	84	18	8	59	42	5	20		154	118
製 造 所			16		16				14			2		1	1
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	11	3	13	3				1	2		15		43	28
	屋外タンク貯蔵所	2	6	4	6				1	9				29	23
	屋内タンク貯蔵所									1				1	1
	地下タンク貯蔵所	2	4	3	5				4	9	1			23	20
	簡易タンク貯蔵所														
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	4	4	4	4					4	1				
取 扱 所	屋 外 貯 蔵 所									1				2	4
	営業用給油取扱所	1	20		2				3	2	2			10	9
	自家用給油取扱所	1	6	1	7				5	3				16	7
	第一種販売取扱所														
	第二種販売取扱所														
一 般 取 扱 所	4	38	8	30				31	11	1	3		29	25	

# 危険物施設の現況

平成29年3月31日現在

施設別		市町別	合計	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	
製造所			47	19	4	6	4	4	10		
貯蔵所	屋内貯蔵所		344	142	49	43	37	20	35	18	
	屋外タンク貯蔵所		279	119	26	57	20	13	22	22	
	屋内タンク貯蔵所		19	4	2	5	4	2		2	
	地下タンク貯蔵所		323	104	55	71	29	12	20	32	
	簡易タンク貯蔵所		1			1					
	移動タンク貯蔵所		212	75	41	59	12	12	4	9	
	屋外貯蔵所		48	19	4	9	3	4	6	3	
	小計		1,226	463	177	245	105	63	87	86	
取扱所	給油取扱所	営業用	147	49	20	36	10	14	7	11	
		自家用	144	40	18	32	9	19	10	16	
	販売取扱所	第一種									
		第二種	1	1							
	一般取扱所		328	116	42	62	33	24	24	27	
	小計		620	206	80	130	52	57	41	54	
合計		1,893	688	261	381	161	124	138	140		

# 危険物施設と数量

平成29年3月31日現在

施設別		数量別	合計	5倍以下	5倍超え10倍以下	10倍超え50倍以下	50倍超え100倍以下	100倍超え150倍以下	150倍超え200倍以下	200倍超え1千倍以下	1千倍超え5千倍以下	5千倍超え1万倍以下	1万倍を超えるもの
製造所			47	9	10	15	6	1		5	1		
貯蔵所	屋内貯蔵所		344	143	67	62	14	28	6	10	14		
	屋外タンク貯蔵所		279	70	65	110	20	2	3	8	1		
	屋内タンク貯蔵所		19	14	3	2							
	地下タンク貯蔵所		323	135	66	90	13	7	6	6			
	簡易タンク貯蔵所		1	1									
	移動タンク貯蔵所		212	132	10	11	26	27	6				
	屋外貯蔵所		48	16	14	18							
	小計		1,226	511	225	293	73	64	21	24	15		
取扱所	給油取扱所	営業用	147			15	30	35	27	40			
		自家用	144	11	30	90	9	3	1				
	販売取扱所	第一種											
		第二種	1			1							
	一般取扱所		328	127	127	62	5	3	1	1	2		
	小計		620	138	157	168	44	41	29	41	2		
合計		1,893	658	392	476	123	106	50	70	18			

## 広報・公聴活動実施状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

項 目 \ 署 別	古河消防署	住吉分署	三和分署	五霞分署	下妻消防署	千代川分署	石下分署	八千代分署	坂東消防署	寺久分署	猿島分署	境分署	総和消防署
防火映画会													
防火講話	1		20		14	9	7	4	1	1		2	
訓練指導	30	53	42	15	69	14	23	30	59	17	19	29	103
消防署見学	27		2		16	3	5		10			3	3
広報機器による広報 (広報車含む)	20	20	25	33					108		25	155	40
普通救命講習会 実施回数	14	3	12	11	21	4	22	14	19	9	12	8	30
その他の公聴・広報		4	1						12		2	3	
合 計	92	80	102	59	120	30	57	48	209	27	58	200	176

## 甲種防火管理者資格取得講習会状況

実施年月日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
平成28年 6月30日～7月1日	78	78	78
平成29年 3月2日～3月3日	113	111	111
合 計	191	189	189

## 甲種防火管理者再講習会状況

実施年月日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
平成28年10月7日	28	27	27
合 計	28	27	27



# 特殊器具の状況

平成29年4月1日現在

資機材名		数量	資機材名		数量	資機材名		数量
一般救助器具	カギ付梯子	11	呼吸器保護用器具	エアラインマスク	3	測定用器具	ポケット線量計	12
	ワイヤー梯子	3		空気呼吸器	133		可燃性ガス測定器	3
	滑車	24		酸素呼吸器	15		携帯型化学剤検知器	2
	救助用縛帯	15		送排風機	4		検電器	3
	救命索発射銃	9		防塵マスク	38		酸素濃度測定器	3
	空気式救助マット	3		ダクト（送排風機）	7		放射線検出器	2
	三連梯子	26					有毒ガス検知管	1
	担架	11		小計	200		有毒ガス測定器	4
	マンホール救助器具	3						
	小計	105					小計	30
その他の救助器具	スコップバール等一式	28	重量物排除器具	ワイヤー	5	隊員用保護用器具	携帯警報器	15
	パイプレンチ	2		チェーンブロック	3		除染シャワー	1
	ロープ登降機	5		マット型空気ジャッキ	4		耐電ズボン	6
	応急処置セット	23		マンホール救助器具	9		耐電衣	6
	拡声器	6		可搬ウィンチ	7		耐電手袋	37
	緩降器	5		救助用簡易起重機	3		耐電長靴	6
	金テコ	11		救助用支柱器具	4		耐熱服	9
	携帯用拡声器	23		大型油圧式スプレッター	3		中和剤散布器	1
	携帯用投光器	33		油圧式ジャッキ	2		放射線防護服	6
	小計	175		小計	34		防塵メガネ	43
救助工作車積載品	ウィンチ	3	水難救助器具	ゴムボート	11	破壊用器具	防塵マスク	25
	クレーン	3		その他の（ボート）	3		防毒服（化学防護服）	30
	ポンベ（14L）	3		救命胴衣	97		陽圧式化学防護服	15
	ポンベ（2L）	4		救命浮環	26		小計	200
	ポンベ（8L）	4		救命浮標	2		オノ	25
	ポンベ730C II	22		船外機	13		ツルハシ	5
	リトルポンベ（1.5L）	30		潜水器具	6		ハンマー	14
	照明（移動）	2		小計	158		削岩機	5
	照明（固定）	3					万能オノ	9
	小計	74					ハンディーブレーカー	3
救助用資機材	チェーンセット	3	切断用器具	エアソー	4	高度救助用資機材	画像探査機Ⅰ型	1
	ルーカスユニットエンジン	3		エンジンカッター	17		画像探査機Ⅱ型	1
	油圧手動ポンプ	3		ガス溶断機	3		地中音響探知機	1
	簡易画像探査機	3		セーバーソー	2		熱画像直視装置	1
				チェンソー	22		夜間用暗視装置	1
				ダイヤモンドチェンソー	3		地震警報装置	1
	小計	12		ワイヤーカッター	3		小計	6
		大型油圧式カッター	4					
		鉄線カッター	3					
		油圧式カッター	9					
		コンビツール	5					
		絶縁コンビツール	1					
		充電式油圧救助器具	1					
		小計	77					

# 消防車両概要

平成29年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考					
消 防 本 部	24 243号	西南指令車		つくば 300 と 2221	トヨタ	西南71	7人乗り					
	21 234号	人員輸送車		つくば 500 つ 4709	トヨタ		7人乗り					
	24 244号	人員輸送車		つくば 300 と 3354	トヨタ		10人乗り					
	27 255号	指揮車		つくば 830 さ 255	トヨタ		5人乗り					
	14 204号	人員輸送車		土浦 200 さ 501	三菱		25人乗り					
	22 237号	資材搬送車		つくば 400 す 441	ニッサン							
	18 227号	広報車		土浦 580 き 5037	スズキ		軽ワゴン					
	17 219号	資材搬送車		つくば 800 さ 2025	トヨタ		西南07	3t				
	23 239号	後方支援車		つくば 400 す 3530	トヨタ			5人乗り				
	27 257号	資材搬送車		つくば 480 く 4198	ダイハツ			軽ワゴン				
	13 258号	人員輸送車		土浦 300 な 8152	トヨタ			5人乗り				
古 河 消 防 署 管 内	11 188号	救助艇トレーラー		土浦 800 る 32	エスコ	西南04 西南14 西南P09	38m級	M				
	07 164号	梯子車	西南第1梯子小隊	土浦 88 さ 1935	日野							
	09 175号	古河指令車		土浦 88 に 5420	スズキ							
	13 197号	水槽車	古河第1小隊	土浦 830 と 119	いすゞ							
	28 259号	ポンプ車(CAFS)	古河第2小隊	つくば 830 さ 259	日野							
	26 254号	化学車	古河化学小隊	つくば 830 さ 254	日野							
	18 226号	高規格救急車	古河第1救急隊	つくば 800 さ 67	トヨタ							
	15 213号	高規格救急車	古河第2救急隊	土浦 800 す 1863	トヨタ							
	20 233号	指揮広報車		つくば 800 さ 1399	トヨタ							
	17 220号	人員輸送車		土浦 501 な 9368	トヨタ							
	住吉分署	13 198号	水槽車	住吉小隊	土浦 800 さ 7750				いすゞ	西南P15	四駆	K
		21 236号	高規格救急車	住吉救急隊	つくば 800 さ 2093	トヨタ	西南17					
		24 245号	広報車		つくば 800 さ 3786	トヨタ	西南15					
	三和分署	10 181号	水槽車	三和第1小隊	土浦 88 に 9229	日野	西南P27	四駆	S			
		13 199号	ポンプ車	三和第2小隊	土浦 800 さ 7769	いすゞ	西南P18					
		20 232号	高規格救急車	三和救急隊	つくば 800 さ 1431	トヨタ	西南28					
		15 209号	広報車		土浦 800 す 1539	トヨタ	西南29					
	五霞分署	12 193号	水槽車	五霞小隊	土浦 800 さ 5002	日野	西南P24	四駆	S			
		26 252号	高規格救急車	五霞救急隊	つくば 830 さ 252	トヨタ	西南48					
		18 224号	広報車		土浦 800 す 6067	トヨタ	西南26					
	下 妻 消 防 署 管 内	10 180号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5092	エスコ	西南R02 西南05 西南38 西南P33 西南P32 西南C34 西南42 西南45 西南37	II型 20m級	K M K K K			
10 184号		救助工作車	西南第2救助工作小隊	土浦 88 さ 2464	日野							
14 207号		屈折梯子車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日野							
09 176号		下妻指令車		土浦 88 に 5419	スズキ							
11 187号		水槽車	下妻第1小隊	土浦 800 さ 1777	日野							
12 194号		ポンプ車	下妻第2小隊	土浦 800 さ 4983	日野							
06 156号		化学車	下妻化学小隊	土浦 88 に 101	日野							
24 246号		高規格救急車	下妻第1救急隊	つくば 800 さ 3907	トヨタ							
16 214号		高規格救急車	下妻第2救急隊	土浦 800 す 3129	トヨタ							
21 235号		指揮広報車		つくば 800 さ 1864	トヨタ							
12 196号		人員輸送車		土浦 300 つ 4662	トヨタ							
千代川分署		16 216号	水槽車	千代川小隊	土浦 800 す 3103	日野				西南P44	四駆	S
		26 253号	高規格救急車	千代川救急隊	つくば 830 さ 253	トヨタ				西南35		
		19 228号	広報車		つくば 800 さ 523	トヨタ				西南46		
上妻出張所		25 249号	水槽車	上妻小隊	つくば 800 は 370	日野				西南P39	四駆	S
高道祖出張所		09 178号	水槽車	高道祖小隊	土浦 88 に 7071	日野				西南P40		S
石下分署	10 182号	水槽車	石下小隊	土浦 88 に 9227	日野	西南P47	四駆	S				
	24 247号	高規格救急車	石下救急隊	つくば 800 さ 3908	トヨタ	西南13						
	20 231号	広報車		つくば 800 さ 1223	トヨタ	西南49						
八千代分署	12 195号	水槽車	八千代小隊	土浦 800 さ 5001	日野	西南P41	四駆	S				
	23 241号	高規格救急車	八千代救急隊	つくば 800 さ 3297	トヨタ	西南36						
	16 215号	広報車		土浦 800 す 2703	トヨタ	西南43						

M-(株)モリタ

S-(株)篠崎ポンプ機械製作所

K-小池(株)

# 消防車両概要

平成29年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考	
坂東消防署管内	07 163号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5011	エスコ			
	15 210号	救助工作車	西南第3救助工作小隊	土浦 800 は 483	日野	西南R03	Ⅲ型	
	05 152号	梯子車	西南第3梯子小隊	土浦 88 さ 1598	日野	西南06	30m級	
	09 177号	坂東指令車		土浦 88 に 5416	スズキ	西南58		
	22 238号	水槽車	坂東第1小隊	つくば 830 さ 2011	日野	西南P60	四駆	
	06 161号	ポンプ車	坂東第2小隊	土浦 88 に 334	トヨタ	西南P52	四駆	
	07 165号	化学車	坂東化学小隊	土浦 88 に 1307	日野	西南C54		
	24 248号	高規格救急車	坂東第1救急隊	つくば 800 さ 3906	トヨタ	西南55	四駆	
	15 212号	高規格救急車	坂東第2救急隊	土浦 800 す 1848	トヨタ	西南66		
	23 240号	指揮広報車		つくば 800 さ 3216	トヨタ	西南57		
	14 202号	資材搬送車		土浦 50 の 8379	スズキ		軽ワゴン	
	14 203号	人員輸送車		土浦 300 ぬ 4391	トヨタ		5人乗り	
	寺久分署	10 183号	水槽車	寺久小隊	土浦 88 に 9228	日野	西南P53	
		17 222号	高規格救急車	寺久救急隊	土浦 800 す 4716	トヨタ	西南61	四駆
		19 229号	広報車		つくば 800 さ 524	トヨタ	西南62	
	猿島分署	11 186号	水槽車	猿島小隊	土浦 830 た 119	いすゞ	西南P65	
		25 251号	高規格救急車	猿島救急隊	つくば 800 さ 4386	トヨタ	西南16	四駆
		18 225号	広報車		土浦 800 す 6068	トヨタ	西南67	
	飯島出張所	25 250号	水槽車	飯島小隊	つくば 800 は 372	日野	西南P63	四駆
	七郷出張所	08 170号	水槽車	七郷小隊	土浦 88 に 4220	日野	西南P64	
	境分署	11 185号	水槽車	境小隊	土浦 830 そ 119	いすゞ	西南P68	
23 242号		高規格救急車	境救急隊	つくば 800 さ 3295	トヨタ	西南69	四駆	
17 218号		広報車		土浦 800 す 4545	トヨタ	西南70		
総和消防署管内	12 191号	救助工作車	西南第1救助工作小隊	土浦 800 は 160	日野	西南R01	Ⅱ型	
	06 155号	ポンプ車	総和小隊	土浦 88 す 9987	トヨタ	西南P20	四駆	
	27 256号	化学車	総和化学小隊	つくば 830 す 256	日野	西南C21	四駆	
	19 230号	高規格救急車	総和救急隊	つくば 800 さ 831	トヨタ	西南22	四駆	
	17 217号	広報車		土浦 800 す 4552	トヨタ	西南23		
上大野出張所	08 169号	水槽車	上大野小隊	土浦 88 に 4281	日野	西南P19		

M-(株)モリタ S-(株)篠崎ポンプ機械製作所 K-小池(株)

# 緊急消防援助隊登録状況

平成29年4月1日現在

隊の種類別	登録隊数	区分車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考
消 火 隊	6隊	25 249号	水槽車	上妻小隊	つくば 800 は 370	日野	西南P39	四駆
		22 238号	水槽車	坂東第1小隊	つくば 830 さ 2011	日野	西南P60	四駆
		25 250号	水槽車	飯島小隊	つくば 830 は 372	日野	西南P63	四駆
		16 214号	水槽車	千代川小隊	土浦 800 す 3103	日野	西南P44	
		26 254号	化学車	古河化学小隊	つくば 830 さ 254	日野	西南C11	四駆
		28 259号	ポンプ車(CAFS)	古河ポンプ小隊	つくば 830 さ 259	日野	西南P10	四駆
救 急 隊	5隊	25 251号	高規格救急車	猿島救急隊	つくば 800 さ 4386	トヨタ	西南16	四駆
		20 232号	高規格救急車	三和救急隊	つくば 800 さ 1431	トヨタ	西南28	四駆
		23 241号	高規格救急車	八千代救急隊	つくば 800 さ 3297	トヨタ	西南36	四駆
		21 236号	高規格救急車	住吉救急隊	つくば 800 さ 2093	トヨタ	西南17	四駆
		24 248号	高規格救急車	坂東第1救急隊	つくば 800 さ 3906	トヨタ	西南55	四駆
救助隊	1隊	15 210号	救助工作車	西南第3救助工作小隊	土浦 800 は 483	日野	西南R03	Ⅲ型
特殊装備隊	1隊	14 207号	屈折梯子車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日野	西南05	20m級
後方支援車	1隊	17 219号	資材搬送車		つくば 800 さ 2025	トヨタ		3t

M-(株)モリタ S-(株)篠崎ポンプ機械製作所 K-小池(株)

# 消防車両配置状況

平成29年4月1日現在

所属		消防車						救急車	その他の車両						救助艇トレーラー	合計	救命ボート
		水槽付ポンプ車	普通ポンプ車	特殊車					指令車	広報車	指揮広報車	人員輸送車	資材搬送車	後方支援車			
				化学車	救助工作車	梯子車	屈折車										
合計		17	5	4	3	2	1	16	4	11	4	7	4	1	3	82	9
消防本部									1	1	1	4	3	1		11	
古河消防署管内	古河消防署	1	1	1		1		2	1		1	1			1	10	3
	住吉分署	1						1		1						3	
	三和分署	1	1					1		1						4	
	五霞分署	1						1		1						3	
下妻消防署管内	下妻消防署	1	1	1	1		1	2	1		1	1			1	11	3
	千代川分署	1						1		1						3	
	上妻出張所	1														1	
	高道祖出張所	1														1	
	石下分署	1						1		1						3	
	八千代分署	1						1		1						3	
坂東消防署管内	坂東消防署	1	1	1	1	1		2	1		1	1	1		1	12	3
	寺久分署	1						1		1						3	
	猿島分署	1						1		1						3	
	飯島出張所	1														1	
	七郷出張所	1														1	
	境分署	1						1		1						3	
総和消防署管内	総和消防署		1	1	1			1		1						5	
	上大野出張所	1														1	

## 消防車両経過年数状況

平成29年4月1日現在

車両別		経過年数	合 計	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	
消 防 車	水 槽 付 ポ ン プ 車		17		2	1	1	13	
	普 通 ポ ン プ 車		5	1				4	
	特 殊 車	化 学 車		4		2			2
		救 助 工 作 車		3				1	2
		梯 子 車		2					2
		屈 折 車		1				1	
高 規 格 救 急 車			16		6	5	5		
そ の 他 の 車 両	指 令 車		4		1			3	
	広 報 車		11		1	3	7		
	指 揮 広 報 車		4		1	3			
	人 員 輸 送 車		7		1	1	3	2	
	資 材 搬 送 車		4		1	1	2		
	後 方 支 援 車		1			1			
	救 助 艇 ト レ ー ラ ー		3					3	
合 計			82	1	15	15	20	31	

## 消防水利の設置状況

平成29年4月1日現在

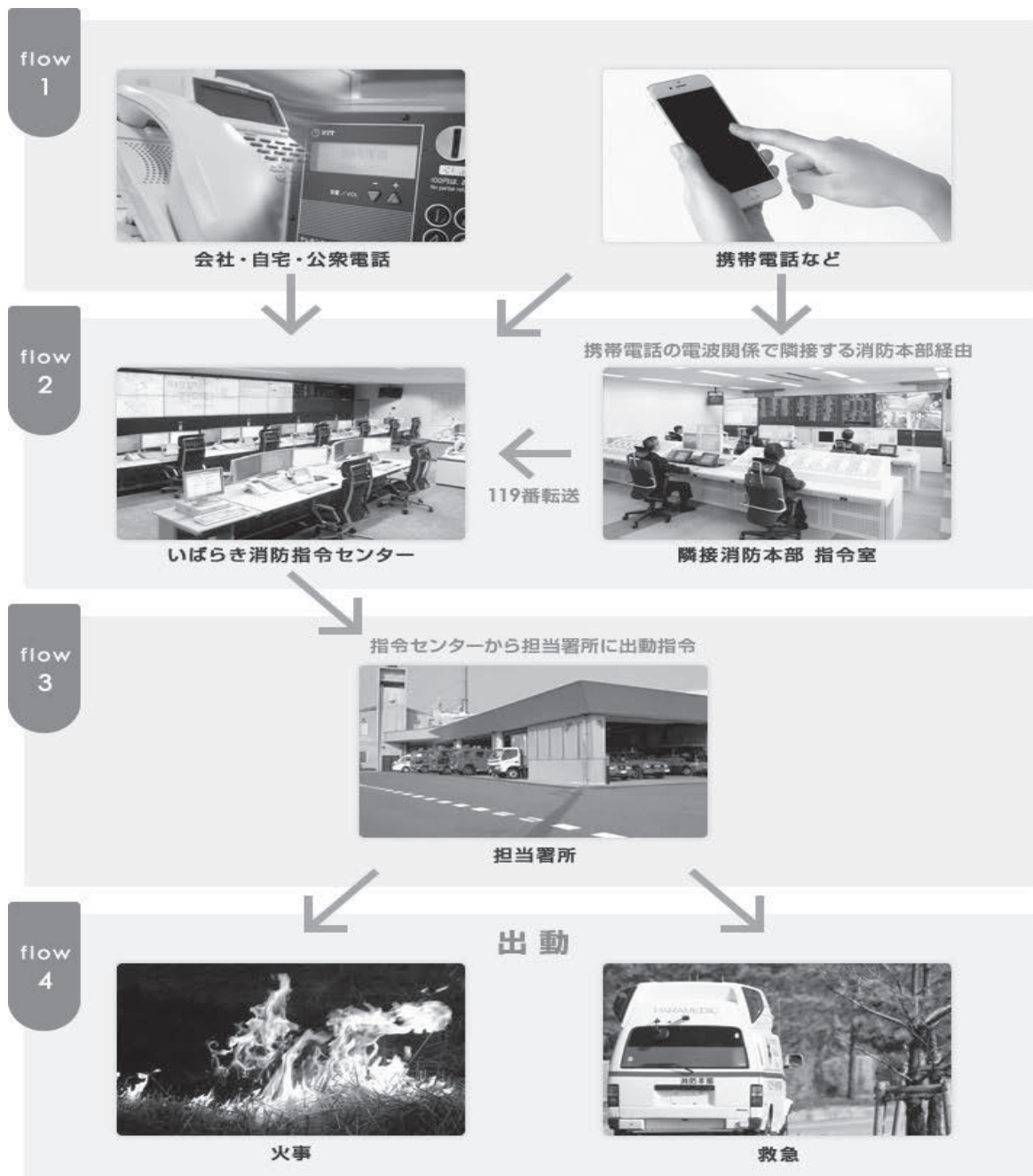
市町名	合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
消 火 栓 ( 公 設 )	6,743	2,524	846	1,485	472	451	253	712
消 火 栓 ( 私 設 )	42	2		32		8		
防 火 水 槽 100 m <sup>3</sup> 以上	29	11	12	5				1
防 火 水 槽 60 ~ 100 m <sup>3</sup>	31	7	3	6	6	4		5
防 火 水 槽 40 ~ 60 m <sup>3</sup>	1,557	550	358	333	73	152	62	29
防 火 水 槽 20 ~ 40 m <sup>3</sup>	1,119	345	364		134	204	4	68
防 火 井 戸 20 ~ 40 m <sup>3</sup>	0							
そ の 他	80	38		22		11		9
合 計	9,601	3,477	1,583	1,883	685	830	319	824



# 災害から命と暮らしを守る施設

広域管内の消防施設は全地域に展開されそれぞれの市町の形態に最も適合する消防機材を配備し、広域全体をネットワークし俊敏な出動態勢ができるように体制強化に努めているところであります。

なお、県内20消防本部（33市町）は、現在の社会情勢や自然環境の変化に伴い複雑・多様化する災害に迅速・的確に対応するため、水戸市内原町にある「いばらき消防指令センター」における消防指令業務の共同運用を平成28年6月から正式に開始しました。



平成28年6月1日運用開始。  
当広域管内の119番通報の  
受信場所は  
「いばらき消防指令センター」  
となっております。



# 火災報知専用電話（119）受信状況

いばらき消防指令センター

平成28年1月1日～12月31日

内容 月別	回 線 種 別	合 計	火 災	救 急	救 助	そ の 他 災 害	同 報	間 違 い	い た ず ら	試 験	通 報 訓 練	そ の 他	病 院 問 合 わ せ	災 害 問 合 せ	他 本 部 転 送	転 送
合 計	119	5,547	60	4,135	58	93	179	170	35	328	49	240	176	23	1	
	携帯119	7,371	108	4,347	74	104	643	482	142	8		732	601	39	91	
	IP119	4,449	39	3,578	17	40	188	124	10	17	2	160	260	14		
	合計	17,367	207	12,060	149	237	1,010	776	187	353	51	1,132	1,037	76	92	
1 月	119	500	4	386	6	2	13	17	1	24	2	20	24	1		
	携帯119	663	16	367	9	10	43	39	15			97	51	8	8	
	IP119	422	7	327	1	2	8	15	1	12		26	22	1		
2 月	119	456	6	358	1	4	17	16	3	20	1	16	14			
	携帯119	661	12	361	8	8	56	50	6			77	75	1	7	
	IP119	379	3	308		5	17	8	1			13	24			
3 月	119	503	4	373	9	4	17	10	2	27	9	32	16			
	携帯119	588	5	355	8	13	65	35	2	1		57	36	3	8	
	IP119	403	4	336	1	2	13	10				12	25			
4 月	119	466	7	321	2	9	29	16	1	30	6	29	13	3		
	携帯119	659	10	361	2	5	87	37	22	4		71	49	4	7	
	IP119	366	1	279	2	6	23	15	1		1	17	19	2		
5 月	119	464	4	339	3	10	14	17	1	28	6	21	20	1		
	携帯119	605	10	336	4	12	48	48	10			71	52	2	12	
	IP119	318	1	267			8	7	1	2		8	24			
6 月	119	446	8	302	7	11	16	9	10	41	7	19	12	4		
	携帯119	573	11	335	6	8	67	31	16			53	36	3	7	
	IP119	349	5	275	3	2	24	11				12	15	2		
7 月	119	430	2	332	3	6	12	16	2	17	5	22	10	2	1	
	携帯119	618	9	380	2	9	44	40	4			48	69	4	9	
	IP119	359	3	282	1	6	15	14	1			12	24	1		
8 月	119	454	5	349	3	8	12	20	3	15	1	25	11	2		
	携帯119	634	11	354	6	7	49	39	26			81	51	6	4	
	IP119	360	3	286	5	9	16	11	1			8	20	1		
9 月	119	391	2	293	5	4	13	7	2	38	3	11	11	2		
	携帯119	500	6	319	7	5	33	33	7	2		44	38	1	5	
	IP119	344	3	288		2	12	8				8	21	2		
10 月	119	465	2	357	4	9	4	16	3	31	4	17	15	3		
	携帯119	566	4	349	5	7	35	48	15			52	42		9	
	IP119	350	1	283	1	2	9	11	4	1		18	18	2		
11 月	119	487	13	353	5	13	20	8	1	37	2	20	13	2		
	携帯119	605	4	390	10	11	52	38	5			38	48	4	5	
	IP119	372	3	295	3	2	23	5		2	1	10	26	2		
12 月	119	485	3	372	10	13	12	18	6	20	3	8	17	3		
	携帯119	699	10	440	7	9	64	44	14	1		43	54	3	10	
	IP119	427	5	352		2	20	9				16	22	1		

# ひとり暮らし老人等緊急通報システム 端末台数及び緊急通報着信状況表

平成28年4月1日～平成29年3月31日

項目 市町名	設置台数	緊急通報	誤って押す	生活リズムセンサー	試験	コンセントを抜く	電源異常	停電のため	ブレーカーを切る	電池切れ	誤作動(ペット等による)	電気電話の工事等	相談	利用者以外からの通報	その他	合計
古河市	478	40	31		27	1	1	1	1	34	1		10		1	148
下妻市	188	55	26		3					19			10		1	114
坂東市	125	10	19	1,002	1		1			13	3		5		1	1,055
常総市 (旧石下町)	54	7	13		12		1			5						38
八千代町	54	7	2		4					6			1			20
五霞町	52	2	7		1					13			1			24
境町	128	11	9	692	4					24						740
広域管内	1,079	132	107	1,694	52	1	3	1	1	114	4		27		3	2,139
備考	<p>※ 緊急通報の事故種別 救急出場98件 その他34件 計132件 (内訳 急病74件/一般負傷12件/交通事故1件/不搬送11件/その他〔緊急性なし等〕34件)</p> <p>※ 生活リズムセンサーは、坂東市及び境町のみ該当。</p> <p>※ その他は該当項目外で利用者が発報。 (火災問い合わせ・外泊連絡等)</p>															

# 消防通信施設概要

平成29年4月1日現在

無線施設					
装置種別					
用途	割当チャンネル	チャンネル	基地局名		出動指令後
活動波	西南1消	1ch	消防茨城西南		消防チャンネル
	西南2	2ch	消防坂東		-
	西南3救	3ch	消防筑西		救急チャンネル
共通波	統制波1	4ch	消防向山 消防坂東 消防筑西		全国共通波
	統制波2	5ch			
	統制波3	6ch			
	主運用波5	7ch			
出力					
基地局			活動波	共通波	局数
	消防茨城西南		8W	-	
	消防坂東		6.5W	10W	
	消防筑西		10W	10W	
移動局	消防向山		-	10W	
	車載型		5W	5W	67局
	移動可搬型		5W	5W	12局
	携帯型		2W	2W	48局

区分	機能	消防本部・古河署 数量	下妻署 数量	坂東署 数量	備考
指令システム	遠隔制御器	1			ビジネスイーサイド
	119番ヘルプ用電話	1			
	気象観測装置	1			
	情報共有端末	7	6	6	
	指令情報出力装置	6	6	6	
	放送装置	6	6	6	
	駆付け通報装置	6	6	6	
	災害状況等自動案内装置	1			
	テレフォンサービス回線	1			トーカー（同時20回線）
茨城県防災情報ネットワークシステム	一斉受令用端末	1			
	情報共有端末	7	6	6	
Em-Net 携帯電話	情報共有端末	2			
	携帯電話（救急車積載）	5	4	4	
	携帯電話（業務用）	12	8	8	
	FOMA（緊急車両データ）	26	20	20	車両運用端末装置
単独	衛星携帯電話	2	1	1	
	ひとり暮らし老人等緊急通報システム	4(2)	(2)	(2)	( )内電話局内ボイスワープ
	119番迂回回線	2	1	1	
	インターネット回線	3			
	茨城県医療情報システム	1			ADSL×1
	サイレン制御回路	1			
	出動表示灯制御回路	1			
	アメダス			1	ISDN×1
	IP-VPN	1			
	気象観測装置		1	1	

# 気象通知状況

平成28年1月～12月

		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
警 報	大 雨	6							1	4	1			
	洪 水	6							1	4	1			
	強 風													
	暴 風													
	大 雪													
	暴風雨													
	小 計	12							2	8	2			
注 意 報	雷	81	1	3	3	2	3	5	9	11	20	9	7	8
	霜	20				3						2	15	
	大 雨	41		1		1		2	4	13	10	4	3	3
	強 風	31	4	4	1	5	2	1	1	4	2	1	1	5
	洪 水	39		1		1		2	4	11	10	4	3	3
	乾 燥	18	3	3	4	3	1	1						3
	低 温													
	濃 霧	80	3	5	5	8	9	9	9	5	9	7	7	4
	風 雪	1	1											
	大 雪	3	2										1	
	着 雪	3	2										1	
	小 計	317	16	17	13	23	15	20	27	44	51	27	38	26
合 計	329	16	17	13	23	15	20	29	52	53	27	38	26	

# 火 災



実火災現場



第 1 回警防技術競技会

## 火災は幸せのすべてを奪います。

火災はあなたの幸せを一瞬のうちに灰にしてしまいます。

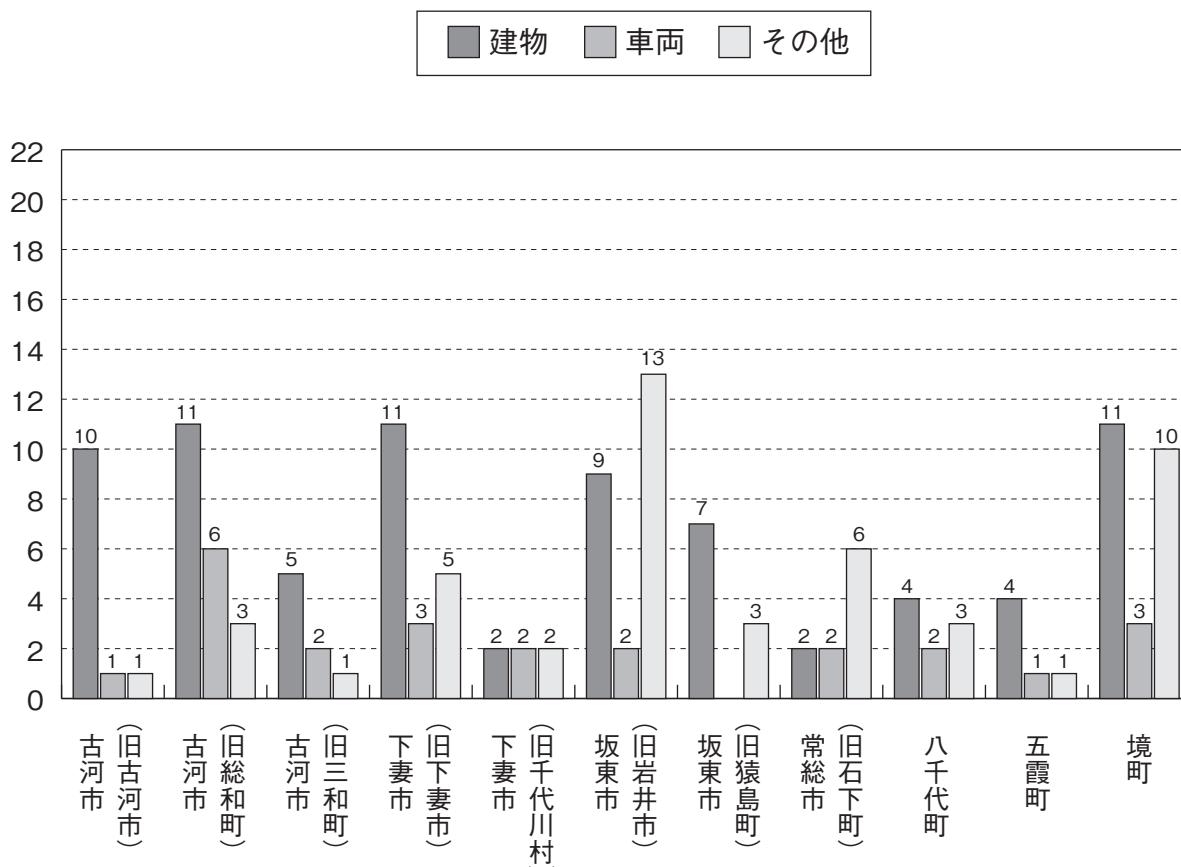
平成28年中広域圏内では、148件の火災が発生し、3億6583万円の損害がありました。これは、一日平均0.4件の出火件数で、100万円の財産が灰になったこととなります。

また、18人が負傷し、14人の尊い生命が失われています。

私たちは、火災や災害による被害を最小限に抑えるため、日夜努力を続けております。

これからも住民の生命、身体及び財産を守り、明るく住みよい安全都市確立のため、消防施設の整備拡充に加えて、職員の不屈の精神力と高度な消防技術の訓練を行うなど、消防体制の強化を図るとともに、住民一人ひとりの防火意識の高揚に努めてまいります。

## 市町別出火件数





## 平成28年中の火災概要

1. 火災件数		148 件
	建 物 火 災	76 件
	車 両 火 災	24 件
	そ の 他 の 火 災	48 件
2. 焼損棟数		140 棟
	全 焼 火 災	71 棟
	半 焼 火 災	7 棟
	部 分 焼 火 災	32 棟
	ぼ や	30 棟
3. 損害額		365,832 千円
	建 物 火 災	357,243 千円
	車 両 火 災	6,987 千円
	そ の 他 の 火 災	1,602 千円
4. 焼損面積		
	建 物 火 災	床面積 5,567 m <sup>2</sup> 表面積 679 m <sup>2</sup>
	車 両 火 災	24 台
	そ の 他 の 火 災	134 a
5. り災世帯及び人員		72 世帯 236 人
	全 損 火 災	37 世帯
	半 損 火 災	2 世帯
	小 損 火 災	33 世帯
6. 死傷者数		32 人
	死 者	14 人
	負 傷 者	18 人
7. 全火災一件当りの損害額		2,472 千円
8. 建物火災一世帯当たり（り災世帯）の損害		4,962 千円
9. 一日当たり		
	出 火 件 数	0.4 件
	損 害 額	1,002 千円
	焼 損 面 積	建 物 17.1 m <sup>2</sup>
		そ の 他 0.4 a
10. 出火率（人口1万人当たりの出火件数）		5 件

# 月別火災

平成28年1月1日～12月31日

区分 月別	火災 件 数	火災種別			焼損棟数				焼損床 面積 ( $\text{m}^2$ )	り災世帯			
		建 物 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損	計
合 計	148	76	24	48	71	7	32	30	5,567	37	2	33	72
1 月	23	13	1	9	5		4	8	391	2		5	7
2 月	14	8	2	4	4	2	4	2	688	2		3	5
3 月	12	5	2	5	3	1	2	1	374	2		1	3
4 月	10	5	3	2	15		5		1,221	8		4	12
5 月	9	4	1	4	2			3	118	1		1	2
6 月	14	9	2	3	11		4	5	646	5	1	4	10
7 月	13	6	2	5	6		4	4	443	5		6	11
8 月	13	6	3	4	6	1	2	1	307	2		3	5
9 月	10	2	3	5	2	2			214	1	1	1	3
10 月	6	2		4	1			1	45				
11 月	12	7	3	2	10		2	2	652	5		2	7
12 月	12	9	2	1	6	1	5	3	468	4		3	7

# 市町別火災発生件数

平成28年1月1日～12月31日

市町別		合	古	古	古	下	下	坂	坂	常	八	五	境
区分		計	(旧古河市)	(旧総和町)	(旧三和町)	(旧下妻市)	(旧千代川村)	(旧岩井市)	(旧猿島町)	(旧石下町)	千代町	霞町	町
発生件数	建物	76	10	11	5	11	2	9	7	2	4	4	11
	車両	24	1	6	2	3	2	2		2	2	1	3
	その他	48	1	3	1	5	2	13	3	6	3	1	10
	合計	148	12	20	8	19	6	24	10	10	9	6	24
焼損棟数		140	37	19	8	17	3	14	11	3	6	5	17
り災世帯		72	27	11	2	10		6	5	1	3	3	4
死者		14	3	2	1	3		1	1		1	1	1
負傷者		18	4	1		4		1		3	2	1	2
焼損面積	建物(m <sup>2</sup> )	6,246	2,147	578	177	766	268	562	429	101	63	310	845
	その他(a)	134		1		66	4	32		19			12
損害額(千円)	建物	357,243	71,777	62,561	3,507	62,555	31,918	45,989	21,522	9,825	2,458	16,382	28,749
	車両	6,987	31	832	1,027	1,300	180	1		1,769	101	1,746	
	その他	1,602	202	2	1			234		1,022	8	14	119
	合計	365,832	72,010	63,395	4,535	63,855	32,098	46,224	21,522	12,616	2,567	18,142	28,868

# 天ぷら油火災に至った経過

平成28年1月1日～12月31日

経過		市町別	合	古	古	古	下	下	坂	坂	常	八	五	境
		計	河	河	河	妻	妻	東	東	総	千	霞	町	
			市	市	市	市	市	市	市	市	市	代	町	町
総	数	4	1	1									1	1
消し忘れ	油温（適温）待ち													
	テレビ観賞													
	外出	2	1	1										
	来客対応													
	子供の世話													
	携帯電話													
	隣室で食事中													
	その他	2											1	1

# 四季別火災発生状況

区分	平成27年				平成28年			
	出火件数		割合%	出火件数		割合%		
合計	144	建物	83	100	148	建物	76	100
		車両	14			車両	24	
		その他	47			その他	48	
春季 (3月～5月)	55	建物	29	38.2	31	建物	14	20.9
		車両	4			車両	6	
		その他	22			その他	11	
夏季 (6月～8月)	23	建物	15	16.0	40	建物	21	27.0
		車両	5			車両	7	
		その他	3			その他	12	
秋季 (9月～11月)	18	建物	13	12.5	28	建物	11	19.0
		車両	2			車両	6	
		その他	3			その他	11	
冬季 (12月～2月)	48	建物	26	33.3	49	建物	30	33.1
		車両	3			車両	5	
		その他	19			その他	14	

# 市町別火災原因

平成28年1月1日～12月31日

原因 市町別	たばこ	かんま	風呂かまど	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラ	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話の配線	配線器具	内燃機	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・溶断機	灯	衝突の火花	取入	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明	合計
古河市 (旧古河市)	1	1						1									1								1	7	12
古河市 (旧総和町)		1		1					2				1							2			3		1	9	20
古河市 (旧三和町)					1										1								2		2	2	8
下妻市 (旧下妻市)		1	1	2					1	1					1	1	2	1							3	5	19
下妻市 (旧千代川村)	1			1																1				1	2		6
坂東市 (旧岩井市)	2	1			1						1					1	3						6	1	1	7	24
坂東市 (旧猿島町)				1																			1		1	7	10
常総市 (旧石下町)																1	1								4	4	10
八千代町					1				1														1		4	2	9
五霞町	1	1	1		1											1									1		6
境町	1	1							1				1										2	8	2	8	24
合計	6	6	2	1	4	4		1	5	2		2		2	4	7	1			3			15	17	15	51	148

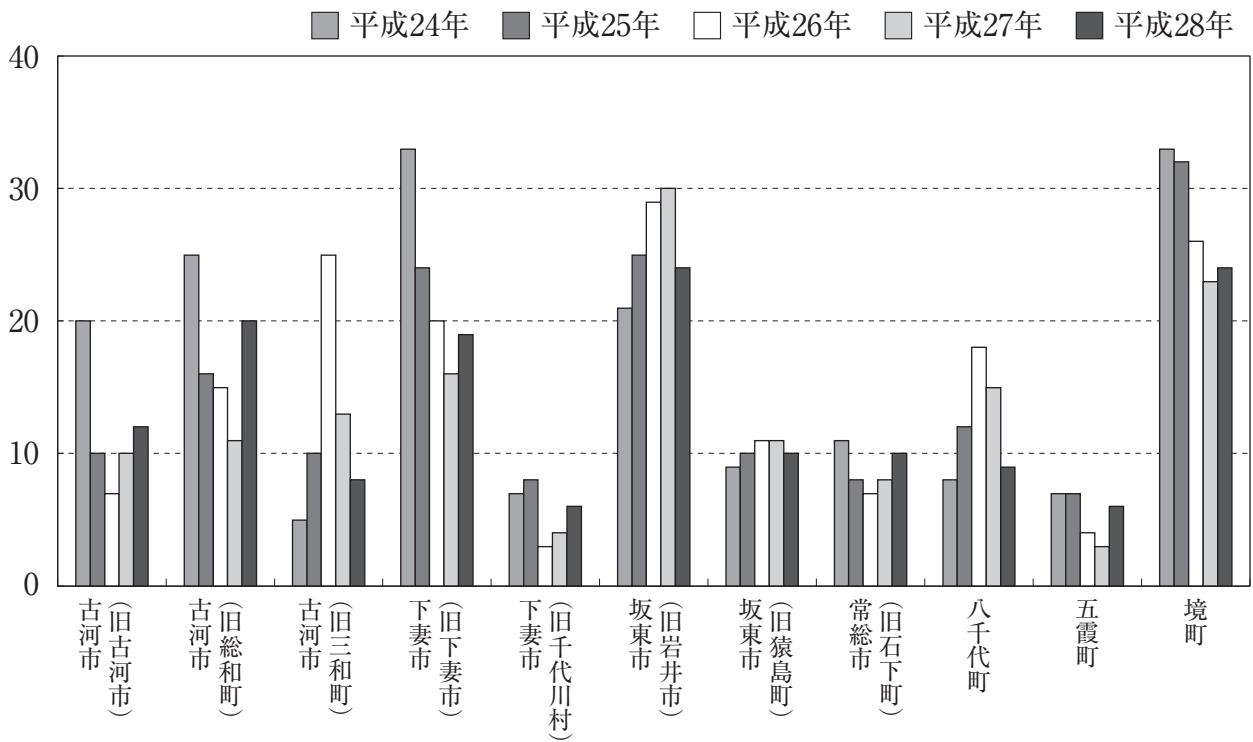
# 建物火災用途・原因別状況

平成28年1月1日～12月31日

用途別区分	用途名目	原因	た	こ	か	風	焼	ス	こ	ボ	煙	排	電	電	電	配	内	火	マ	た	溶	灯	衝	取	火	放	放	そ	不	合
		ば	ん	ま	か	か	マ	カ	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
	計		2	6		2	1	2	4		1	1	1		1			2	3	3	1					3	3	7	33	76
住居専用建築物	住宅		1	3		2			3		1							1	2	2						2		24	41	
	共同住宅		1															1										1	3	
	物置等							1	1											1	1						1	2	7	
	準住宅(寄宿舍等)							1																					1	
住居産業併用建築物	店舗	飲食店		2												1													1	4
	店舗	その他																												
	納屋																									1	1	2	4	
	工場・作業場																										1	1	2	
	その他																										1	1		
産業用建築物	店舗	飲食店		1																									1	
	店舗	その他																										1	1	
	納屋																													
	工場・作業場						1							1														1	3	6
	倉庫																										1	1		
	学校																													
	病院																													
	銀行																													
寺院																														
その他											1									1						1	1	4		
事務所																														
集会所																														



# 過去5年間の市町別火災発生件数



市町別 年 別	(旧古河市) 古河市	(旧総和町) 古河市	(旧三和町) 古河市	(旧下妻市) 下妻市	(旧千代川村) 下妻市	(旧岩井市) 坂東市	(旧猿島町) 坂東市	(旧石下町) 常総市	八千代町	五霞町	境町	合計
	平成24年	20	25	5	33	7	21	9	11	8	7	33
平成25年	10	16	10	24	8	25	10	8	12	7	32	162
平成26年	7	15	25	20	3	29	11	7	18	4	26	165
平成27年	10	11	13	16	4	30	11	8	15	3	23	144
平成28年	12	20	8	19	6	24	10	10	9	6	24	148

## 過去10年間の火災発生推移

区 分	年 別	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	10
		成	成	成	成	成	成	成	成	成	成	年
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	間
		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	平
												均
火 災 件 数(件)		180	188	177	150	208	179	162	165	144	148	170.1
建物火災		98	127	132	94	111	107	90	80	83	76	99.8
林野火災												
車 両 火 災		21	24	12	16	21	18	17	25	14	24	19.2
航空機火災												
船 舶 火 災												
その他の火災		61	37	33	40	76	54	55	60	47	48	51.1
焼 損 棟 数(棟)		151	221	198	146	194	184	174	115	147	140	167.0
建物焼損面積(m <sup>2</sup> )		5,344	10,685	15,461	7,573	8,531	8,809	10,321	4,900	7,015	6,246	8,488.5
建物火災1件当たりの焼損面積(m <sup>2</sup> )		55	84	117	81	77	82	115	61	85	82	83.9
林野火災焼損面積(a)												
死 者 数 (人)		3	8	5	4	12	9	1	8	7	14	7.1
うち放火自殺者		1			1	3	2		5	2	5	1.9
負 傷 者 (人)		16	30	25	26	23	22	27	9	21	18	21.7
り 災	世 帯 数	80	101	93	92	86	84	68	47	80	72	80.3
	人 員 (人)	260	303	296	284	219	253	176	117	199	236	234.3
損 害 額(百万円)		456	1,090	1,336	497	813	585	856	475	470	366	694.4
出 火 率 (件)		5	6	5	5	6	6	5	5	5	5	5.3

# 市町別損害状況

平成28年12月31日現在

区 分 市町別	火災件数		損 害 額					焼損面積	
	総 件 数 (件)	出 火 率 (人口一万人当たり) (件)	総 額 (千円)	全 火 災 住 民 一 人 当 た り (円)	建 物 火 災 一 件 当 た り (千円)	建 物 火 災 一 世 帯 当 た り (管内全世帯の一 世帯当たり) (円)	建 物 火 災 (二平方メートル 当たり) (円)	建 物 焼 損 床 面 積 (㎡)	建 物 火 災 一 件 当 た り (㎡)
管内全域	148	5	365,832	1,123	4,701	2,866	57,195	5,567	73.3
古 河 市 (旧古河市)	12	3	72,010	969	7,178	2,312	33,431	1,903	190.3
古 河 市 (旧総和町)	20		63,395		5,687		108,237	575	52.3
古 河 市 (旧三和町)	8		4,535		701		19,813	131	26.2
下 妻 市 (旧下妻市)	19	6	63,855	2,158	5,687	5,670	81,664	667	60.6
下 妻 市 (旧千代川村)	6		32,098		15,959		119,097	223	111.5
坂 東 市 (旧岩井市)	24	6	46,224	1,217	5,110	3,377	81,830	511	56.8
坂 東 市 (旧猿島町)	10		21,522		3,075		50,167	429	61.3
常 総 市 (旧石下町)	10	4	12,616	521	4,913	1,150	97,277	99	49.5
八 千 代 町	9	4	2,567	113	615	326	39,015	58	14.5
五 霞 町	6	7	18,142	2,048	4,096	5,137	52,845	300	75.0
境 町	24	9	28,868	1,137	2,614	3,126	34,022	671	61.0

## 過去5年間の主な火災原因

年 別	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話の配線	配線器具	内燃機関	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶断機・溶接機	灯火	衝突の火花	取入れ	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明	合計
平成24年	4	8	1		5	3				3	3	2	3	5	1	2	1	9	3	2		1	10	40	15	58	179	
平成25年	6	11	1		2	5				2	4	3	1	5	1	1		20	4	2		1	5	26	15	47	162	
平成26年	5	5			2	3	2			2	4	3		7	1	1		6	4				17	19	32	52	165	
平成27年	5	6	1		4	5				2	1	8		1				6	1				12	16	26	50	144	
平成28年	6	6		2	1	4	4		1	5		2		2	2	4	7	1		3			15	17	15	51	148	

## 平成28年中の主な災害

件数	出火日時	出火場所	火災種別	焼損	焼損面積(m <sup>2</sup> )		損害額 (千円)	死傷者		出火原因
			用途	棟数	床面積	表面積		死者	負傷者	
1	1月2日 14時20分	下妻市大串	その他火災		枯草			1		焚き火
	空地の枯草			9a						
2	1月6日 21時50分	古河市下辺見	その他火災				2	1		放火
	自損									
3	2月23日 6時25分	五霞町小手指	建物火災	1		2	34	1		こんろ
	住宅									
4	2月25日 18時59分	八千代町大間木	その他火災				8	1		放火
	自損									
5	6月3日 4時00分	坂東市生子	その他火災					1		放火
	自損									
6	6月15日 22時20分	下妻市坂井	建物火災	2	124	10	11,613	1		不明
	住宅									
7	7月23日 22時20分	古河市松並	建物火災	11	212		14,630	1		不明
	住宅									
8	9月12日 4時55分	下妻市下妻戊	建物火災	4	73	87	14,095	1		不明
	住宅									
9	10月25日 7時00分	境町塚崎	その他火災					1		放火
	自損									
10	11月24日 20時05分	坂東市神田山	建物火災	5	175	17	18,729	1		不明
	住宅									
11	11月29日 16時35分	古河市横山町	建物火災	3	280	29	31,253	1		不明
	住宅									
12	12月17日 7時15分	古河市水海	建物火災	1	0.4	9		1		不明
	住宅									
13	12月27日 13時05分	古河市幸町	建物火災	4	41	25	453	1		不明
	住宅									
14	12月27日 16時00分	古河市仁連	車両火災	1台				1		放火
	乗用車									

1. 死者の発生した火災
2. 建物焼損延べ面積3,000平方メートル以上の火災
3. 損害額5千万円以上の火災

# 現場到着所要時間

平成28年 1月1日～12月31日

		平成27年				平成28年				
出動件数	出動件数	144件				148件				
	建物火災	延焼火災件数	25件				33件			
		非延焼火災件数	58件				43件			
	建物火災以外の火災	61件				72件				
出動人員	延べ出動人員	1,936人				2,292人				
	延べ出動車両	697台				843台				
	1件当たりの平均従事時間	2時間28分 (事後聞知火災を除く)				2時間56分 (事後聞知火災を除く)				
全火災で優先到着隊が現場到着するまでの時間別件数等(出動～現場到着)	時間・種別等	合計(件)	建物(件)	車両(件)	その他(件)	合計(件)	建物(件)	車両(件)	その他(件)	
	～6分	88	54	8	26	81	42	16	23	
	7分～9分	33	17	4	12	40	22	8	10	
	10分～15分	4	1	1	2	12	5		7	
	16分～20分	1			1					
	21分以上									
	事後聞知火災	18	11	1	6	15	7		8	
	合計	144	83	14	47	148	76	24	48	

「1件当たりの平均従事時間」は、1件の火災出動において各車両の出動から最終帰署(所)隊の帰署(所)までの時間の年間累計を総出動件数(事後聞知を除く)で除した数値である。

# 救急・救助



平成28年度本部主催救急救命士勉強会シミュレーション訓練



実救助現場



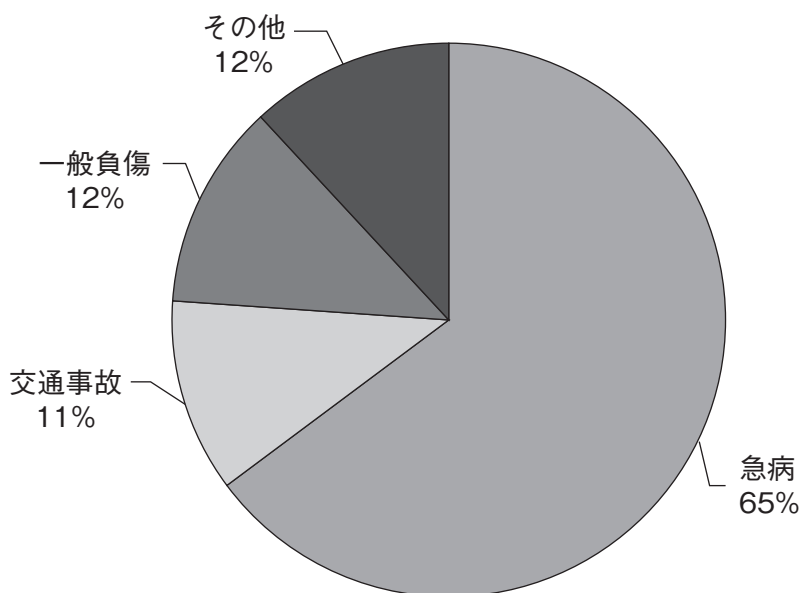
## 救急業務について

広範囲な組合管内に発生する災害の様相も年ごとに多種多様化の傾向にあります。

平成28年中における広域圏内の救急活動状況を見ますと、出場件数については、13,407件で搬送人員は、12,268人にのぼります。これは、一日当たり出場件数約36.7件、搬送人員については、約33.6人が搬送されたことになります。

事故種別の内訳については、急病が8,688件で全体の約65%を占め、交通事故が1,515件（11%）、一般負傷が1,610件（約12%）、その他が1,594件（約12%）となっています。

## 平成28年中の救急状況



### その他の内訳

火災事故	83件
自然災害	2件
水難事故	6件
労働災害	196件
運動競技	91件
加害事故	79件
自損行為	116件
その他（転院、医師搬送等）	1,021件
<b>計</b>	<b>1,594件</b>

急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
8,688	1,515	1,610	1,594	13,407

# 月別救急件数

平成28年1月1日～12月31日

種別 月別	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
1月	出場件数	1,208	4		1	140	9	3	147	8	7	803	86			
	搬送人員	1,080	3			136	8	3	128	6	6	704	86			
2月	出場件数	1,128	6			103	12	4	126	7	10	768	91			1
	搬送人員	1,013				96	12	4	111	4	8	687	90			1
3月	出場件数	1,175	1			142	15	8	130	4	13	757	105			
	搬送人員	1,065				146	16	8	118	4	6	662	105			
4月	出場件数	1,061	7	2		118	21	4	107	9	13	710	67			3
	搬送人員	979	3	2		131	21	4	101	6	8	634	67			2
5月	出場件数	1,053	3		1	127	8	8	113	3	12	698	79			1
	搬送人員	979				133	8	7	105	2	10	635	79			
6月	出場件数	1,023	10		2	119	15	14	109	8	14	652	78	1		1
	搬送人員	945	4		1	119	14	14	105	7	12	591	78			
7月	出場件数	1,113	10			113	18	11	127	2	8	721	102			1
	搬送人員	1,038	1			112	18	11	120	1	8	666	101			
8月	出場件数	1,112	11			129	26	9	134	10	10	712	70			1
	搬送人員	1,009				136	26	9	118	7	7	636	69			1
9月	出場件数	998	7		1	128	21	12	122	5	8	614	79			1
	搬送人員	922	1			134	21	13	113	4	7	549	79			1
10月	出場件数	1,097	3			137	19	6	141	5	5	693	87			1
	搬送人員	1,007				135	19	6	129	4	4	623	87			
11月	出場件数	1,150	10			129	13	7	177	7	8	725	73			1
	搬送人員	1,054	3			132	12	7	156	6	6	660	71			1
12月	出場件数	1,289	11		1	130	19	5	177	11	8	835	92			
	搬送人員	1,177	2			134	19	5	158	10	4	754	91			
合計	出場件数	13,407	83	2	6	1,515	196	91	1,610	79	116	8,688	1,009	1		11
	搬送人員	12,268	17	2	1	1,544	194	91	1,462	61	86	7,801	1,003			6

## 市町別救急出場件数比較

種 別 市町別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古 河 市	27年	5,710	12	5	3	655	67	57	633	43	53	3,738	439			5
	28年	5,982	29	1	4	656	78	31	739	33	55	3,936	419			1
下 妻 市	27年	1,899	8		2	214	26	17	224	8	14	1,184	198			4
	28年	1,923	15			213	17	18	221	18	17	1,181	220			3
坂 東 市	27年	2,074	15	2	2	215	43	15	256	16	18	1,346	145			1
	28年	2,199	17			268	31	14	272	13	14	1,406	161			3
常 総 市 (旧石下町)	27年	1,064		14	2	142	32	8	114	7	11	710	21			3
	28年	898	4			128	12	7	110	2	7	602	24			2
八 千 代 町	27年	818	2	1	1	101	18	4	91	7	6	568	19			
	28年	794	3			78	18	7	91	6	8	561	21			1
五 霞 町	27年	381			1	46	12	2	47	1	4	250	18			
	28年	421	3			45	22	1	45	2	6	279	17			1
境 町	27年	1,087	2	5	1	120	16	1	108	6	13	673	141			1
	28年	1,185	12	1	2	122	18	13	132	5	9	723	147	1		
管・県外	27年	3				2						1				
	28年	5				5										
合 計	27年	13,036	39	27	12	1,495	214	104	1,473	88	119	8,470	981			14
	28年	13,407	83	2	6	1,515	196	91	1,610	79	116	8,688	1,009	1		11

## 市町別救急搬送人員比較

種別 市町別	年	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
古河市	27年	5,225	8	4		658	66	57	588	34	34	3,331	445
	28年	5,395	5	1	1	657	76	31	682	20	42	3,462	418
下妻市	27年	1,781	1			227	26	16	206	8	9	1,085	203
	28年	1,789	4			214	17	18	208	15	14	1,078	221
坂東市	27年	1,931	3	2	1	219	41	15	243	8	7	1,247	145
	28年	1,969	1			276	31	13	209	12	8	1,256	163
常総市 (旧石下町)	27年	1,014		13		149	31	8	109	7	5	670	22
	28年	858	4			131	12	8	108	1	6	563	25
八千代町	27年	767	1			100	18	4	87	5	3	530	19
	28年	765				83	18	7	91	6	8	531	21
五霞町	27年	355				49	12	2	44	1	1	228	18
	28年	395	1			44	22	1	44	2	4	259	18
境町	27年	1,030	1	3		129	16	1	96	4	8	631	141
	28年	1,093	2	1		135	18	13	120	5	4	652	143
管・県外	27年	3				2						1	
	28年	4				4							
合計	27年	12,106	14	22	1	1,533	210	103	1,373	67	67	7,723	993
	28年	12,268	17	2	1	1,544	194	91	1,462	61	86	7,801	1,009

## 署別救急出場件数比較

種 別 署 別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古河消防署	27年	1,049	5		1	105	14	14	120	11	8	669	101			1
	28年	1,116	7		1	127	12	4	129	7	9	723	96			1
住吉分署	27年	2,021	3	1	2	207	14	14	236	19	22	1,329	172			2
	28年	2,107	10			212	21	14	264	12	17	1,377	180			
三和分署	27年	1,216	2			159	15	3	130	11	9	827	58			2
	28年	1,256	8		2	129	23	7	153	10	13	854	57			
五霞分署	27年	468	2	2	1	62	15	3	53	2	5	293	30			
	28年	502	5		1	70	21		50	5	7	326	16			1
下妻消防署	27年	1,203	8		1	141	19	7	137	7	7	739	134			3
	28年	1,225	11			122	8	11	136	11	12	756	157			1
千代川分署	27年	731		3	2	97	12	5	81	1	9	472	45			4
	28年	690	5			105	6	5	91	6	6	422	44			
石下分署	27年	847		8	1	98	18	7	94	7	6	584	24			
	28年	720	1			91	7	6	89	2	8	487	28			1
八千代分署	27年	896	2	2	1	99	21	10	107	6	6	606	36			
	28年	870	2			102	13	8	101	6	6	590	40			2
坂東消防署	27年	1,103	14	1		114	24	7	128	8	9	716	82			
	28年	1,090	9			124	15	6	149	9	8	689	79			2
寺久分署	27年	629	1	1		67	12	4	76	3	7	434	23			1
	28年	750	5	1		101	13	3	84	1	5	495	41			1
猿島分署	27年	706	1	2	2	77	20	7	86	5	6	459	41			
	28年	777	6			89	18	7	87	4	2	513	49			2
境分署	27年	873	1	4	1	90	15		91	6	9	538	118			
	28年	947	11		2	87	14	10	103	3	9	597	110	1		
総和消防署	27年	1,294		3		179	15	23	134	2	16	804	117			1
	28年	1,357	3	1		156	25	10	174	3	14	859	112			
合 計	27年	13,036	39	27	12	1,495	214	104	1,473	88	119	8,470	981			14
	28年	13,407	83	2	6	1,515	196	91	1,610	79	116	8,688	1,009	1		11

## 署別救急搬送人員比較

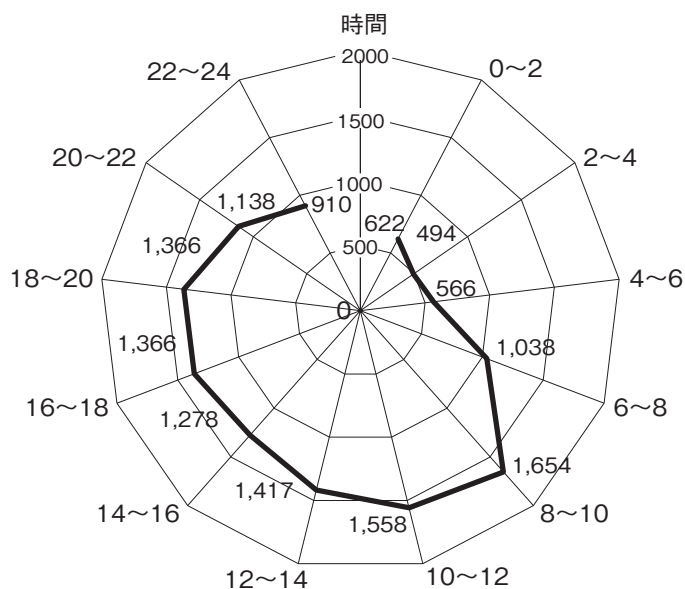
種別 署別	年	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
古河消防署	27年	978	1			106	14	15	110	9	5	615	103
	28年	1,031	3		1	133	11	4	121	5	7	650	96
住吉分署	27年	1,780	3	1		196	14	13	215	15	16	1,133	174
	28年	1,869				213	21	14	237	8	14	1,183	179
三和分署	27年	1,118	2			167	14	3	122	8	5	737	60
	28年	1,116				126	23	7	140	5	10	748	57
五霞分署	27年	441	1			66	15	3	50	2	2	272	30
	28年	474	1			74	21		48	5	6	302	17
下妻消防署	27年	1,103	1			142	19	7	121	7	4	665	137
	28年	1,133	4			119	8	11	127	9	10	686	159
千代川分署	27年	707		3		110	11	5	80	1	5	444	48
	28年	651	3			104	6	5	88	5	5	392	43
石下分署	27年	808		6		105	18	7	89	7	4	548	24
	28年	690				97	7	7	87	1	6	456	29
八千代分署	27年	846	1	1		98	21	9	101	5	3	571	36
	28年	849				113	13	8	99	6	6	564	40
坂東消防署	27年	1,025	3	1		117	23	7	120	5	2	666	81
	28年	973	1			122	15	6	105	8	5	630	81
寺久分署	27年	591		1		70	12	4	72	1	4	403	24
	28年	666		1		105	13	3	67	1	2	433	41
猿島分署	27年	671	1	3	1	74	20	7	85	2	3	434	41
	28年	726	1			95	18	6	85	4	2	466	49
境分署	27年	821	1	3		97	14		79	4	6	499	118
	28年	856	2			95	14	10	92	3	5	529	106
総和消防署	27年	1,217		3		185	15	23	129	1	8	736	117
	28年	1,234	2	1		148	24	10	166	1	8	762	112
合計	27年	12,106	14	22	1	1,533	210	103	1,373	67	67	7,723	993
	28年	12,268	17	2	1	1,544	194	91	1,462	61	86	7,801	1,009



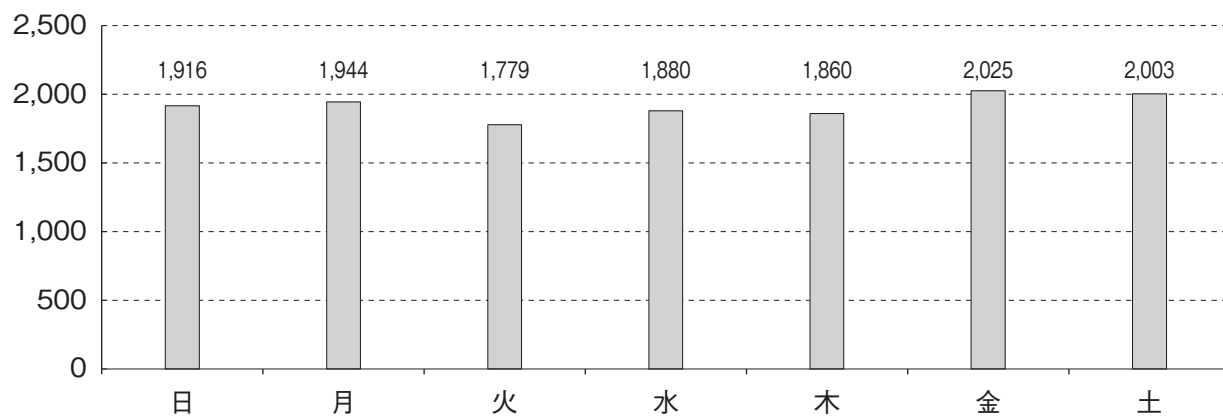
# 時間別救急出場件数

平成28年1月1日～12月31日

種 別 時 間	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資機材 搬送	そ の 他
0～2	622	3			44	2		57	9	13	474	18			2
2～4	494	2			24	6		30	11	6	403	10			2
4～6	566	2			42	3		55	3	7	448	6			
6～8	1,038	4		2	114	10		122	3	14	752	15			2
8～10	1,654	11			208	35	12	219	2	6	1,016	144			1
10～12	1,558	9		3	187	38	26	189	3	8	884	211			
12～14	1,417	10		1	168	22	19	157	4	14	837	185			
14～16	1,278	9	1		139	39	13	168	7	7	746	148	1		
16～18	1,366	14			222	25	12	192	4	11	744	142			
18～20	1,366	5	1		172	9	5	191	9	17	886	69			2
20～22	1,138	7			122	6	3	115	12	9	824	40			
22～24	910	7			73	1	1	115	12	4	674	21			2
合計	13,407	83	2	6	1,515	196	91	1,610	79	116	8,688	1,009	1		11

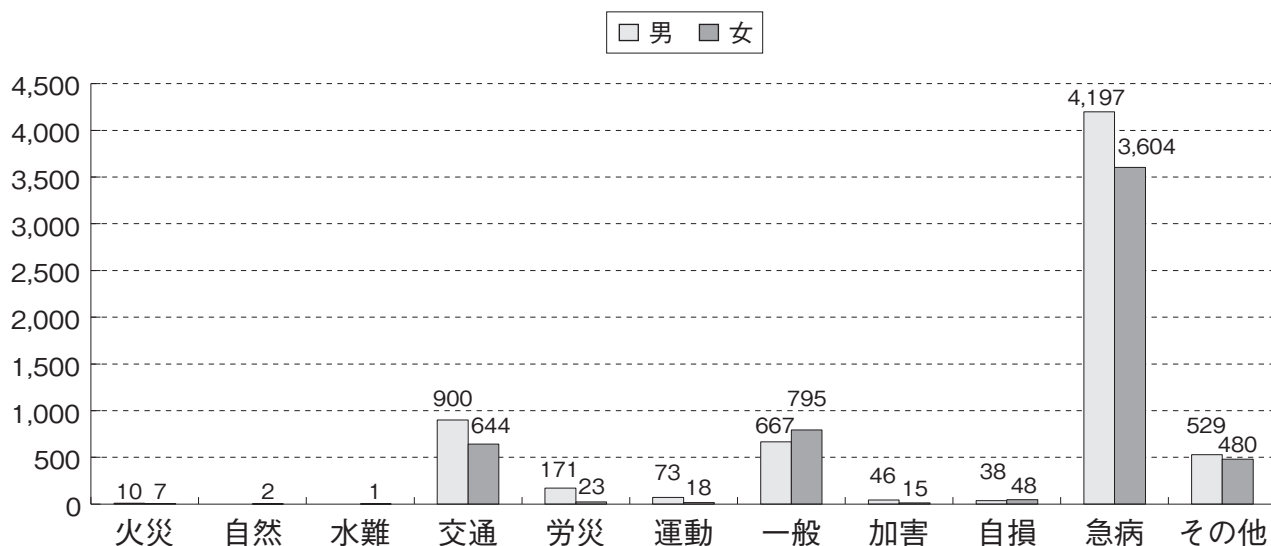


## 曜日別救急出場件数



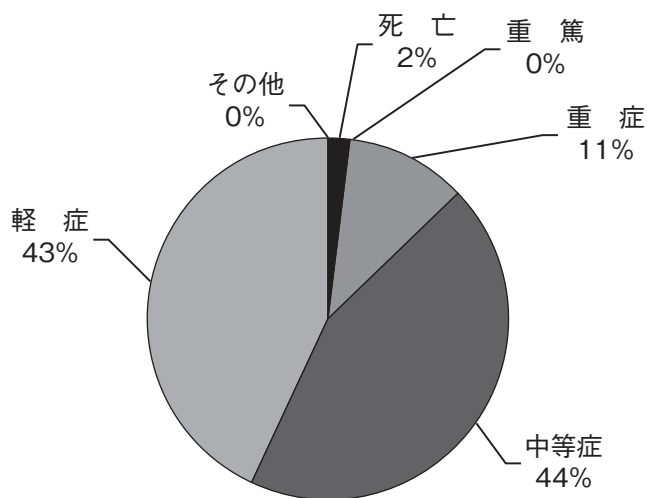
	日	月	火	水	木	金	土	合計
出場件数	1,916	1,944	1,779	1,880	1,860	2,025	2,003	13,407

## 男女別搬送人員



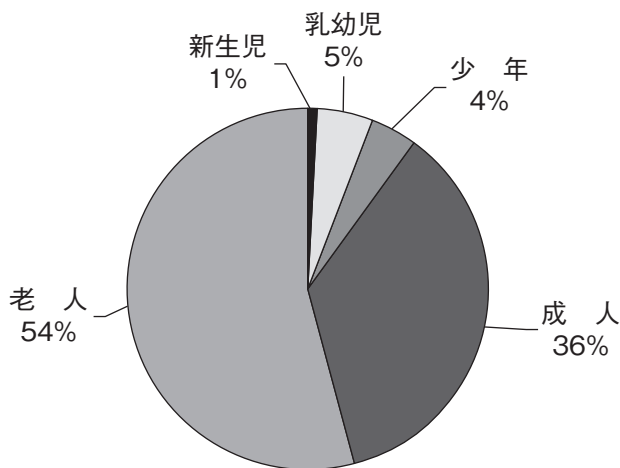
	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
男	10			900	171	73	667	46	38	4,197	529	6,631
女	7	2	1	644	23	18	795	15	48	3,604	480	5,637
合計	17	2	1	1,544	194	91	1,462	61	86	7,801	1,009	12,268

## 程度別搬送人員



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
死亡				13			17		8	213		251
重篤				2		1	3		1	38	1	46
重症	2	1		66	16	3	109	1	10	784	293	1,285
中等症	7		1	331	103	30	582	20	43	3,620	628	5,365
軽症	8	1		1,132	75	57	751	40	24	3,144	87	5,319
その他										2		2
合計	17	2	1	1,544	194	91	1,462	61	86	7,801	1,009	12,268

## 年齢区分別搬送人員



新生児 (生後28日以内)
乳・幼児 (29日～7歳未満)
少年 (7歳～18歳未満)
成人 (18歳～65歳未満)
老人 (65歳以上)

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
新生児				2			1			1	41	45
乳幼児				47			126			440	29	642
少年	3			209		59	47	4	2	191	18	533
成人	10			962	173	29	325	43	69	2,490	350	4,451
老人	4	2	1	324	21	3	964	14	15	4,678	571	6,597
合計	17	2	1	1,544	194	91	1,463	61	86	7,800	1,009	12,268

## 現場到着所要時間状況

平成28年1月1日～12月31日

時間 種別	合計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 (分)
急病	8,688	123	178	4,494	3,761	132	9.1
交通事故	1,515	12	23	752	692	36	9.4
一般負傷	1,610	20	38	877	651	24	8.9
その他	1,594	11	82	826	656	19	8.7
合計	13,407	166	321	6,949	5,760	211	9.1

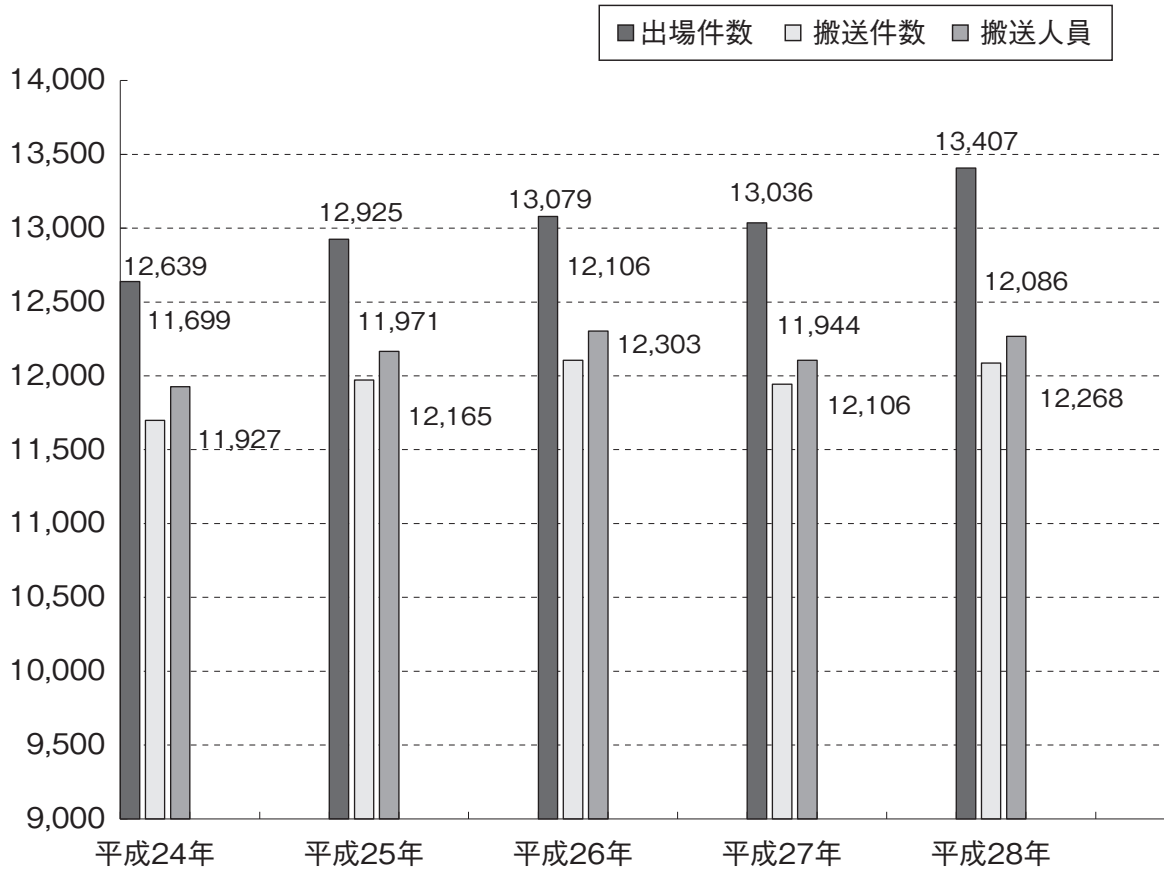
覚知～現場到着

## 不搬送理由別件数状況

平成28年1月1日～12月31日

事故種別 区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
合計	1,321	72		5	132	3	1	151	19	30	895	6	1		6
緊急性なし	375	1			22			69	2	3	275	1			2
傷病者なし	126	58		1	22	1		6	1	1	34	1			1
拒否	548	3			83	2	1	72	14	6	366	1			
酩酊	26				1			1			24				
死亡	213	6		4	1			1		20	181				
現場処置															
誤報・いたづら	6	1									2				3
その他	27	3			3			2	2		13	3	1		

## 過去5年間の救急活動比較



	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
出場件数	12,639	12,925	13,079	13,036	13,407
搬送件数	11,699	11,971	12,106	11,944	12,086
搬送人員	11,927	12,165	12,303	12,106	12,268

## 救助活動状況

平成28年12月31日現在

事故種別 区分	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
出動件数	95		56	11		3	18			7
活動件数	77		41	10		3	17			6
救助人員	76		41	10		2	17			6

## 救助活動の推移

平成28年12月31日現在

年 区分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
出動件数	54	65	52	140	95
活動件数	50	57	50	124	77
救助人員	75	72	61	357	76



# 消防団関係



## 第83回茨城西南広域市町村圏消防連絡協議会総会

期日：平成29年5月31日

場所：八千代町 ウェディングパレス ビ・アーンジュ YUKIYA

平成29年4月1日現在

市 町 消 防 団 長 名	
古 河 市 消 防 団 長	知 久 秀 夫
下 妻 市 消 防 団 長	富 田 光 一
坂 東 市 消 防 団 長	永 塚 久 男
常 総 市 消 防 団 長	寺 田 富 次 郎
八 千 代 町 消 防 団 長	小 菅 康 司
五 霞 町 消 防 団 長	松 本 明 夫
境 町 消 防 団 長	加 藤 正 則

# 消防団の現勢

平成29年4月1日現在

区分		市町別	合	古	下	坂	常	八	五	境
		計	河	妻	東	総	千	霞	町	
		計	市	市	市	市	代	町	町	
分 団 数		77	27	7	16	6	7	4	10	
条 例 定 数		2,095	426	390	339	472	192	107	169	
実 員		1,764 (66)	399 (12)	384 (8)	330 (12)	184 (9)	192 (10)	106 (5)	169 (10)	
階 級 別	団 長	7	1	1	1	1	1	1	1	
	副 団 長	21	6	2	4	2	2	2	3	
	分 団 長	105 (1)	36	11	16	11 (1)	10	6	15	
	副 分 団 長	77 (1)	27	7	16	6 (1)	7	4	10	
	部 長	69 (1)		20	16	7	18 (1)	8		
	班 長	213 (3)	55 (1)	40	32	26 (2)	14	16	30	
	団 員	1,272 (60)	274 (11)	303 (8)	245 (12)	131 (5)	140 (9)	69 (5)	110 (10)	
車 両 別	水槽付ポンプ車	22			15	4	1		2	
	普通ポンプ車	76	28	20	2	8	6	4	8	
	小型動力ポンプ積載車	1			1					
	そ の 他	10	3	1	2		2	1	1	
	合 計	109	31	21	20	12	9	5	11	

※ ( ) は内書き：女性消防団員

## 消防団員勤続年数

平成29年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	5 年 未 満	5 年 以上 10 年 未 満	10 年 以上 15 年 未 満	15 年 以上 20 年 未 満	20 年 以上 25 年 未 満	25 年 以上 30 年 未 満	30 年 以上
合 計	1,764 (66)	1,046 (30)	421 (31)	164 (5)	67	35	14	17
古河市消防団	399 (12)	247 (9)	63 (2)	38 (1)	25	14	6	6
下妻市消防団	384 (8)	232 (5)	80 (3)	42	17	7	2	4
坂東市消防団	330 (12)	193 (2)	90 (10)	27	12	6	1	1
常総市消防団 (旧石下町)	184 (9)	113 (2)	53 (7)	10	2	2	1	3
八千代町消防団	192 (10)	87 (9)	57 (1)	35	6	4	2	1
五霞町消防団	106 (5)	42	52 (1)	7 (4)	2	1	1	1
境町消防団	169 (10)	132 (3)	26 (7)	5	3	1	1	1

※ ( ) は内書き：女性消防団員

## 消防団員年齢構成

平成29年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	20 歳 未 満	20 歳 以上 25 歳 未 満	25 歳 以上 30 歳 未 満	30 歳 以上 35 歳 未 満	35 歳 以上 40 歳 未 満	40 歳 以上 45 歳 未 満	45 歳 以上 50 歳 未 満	50 歳 以上 55 歳 未 満	55 歳 以上 60 歳 未 満	60 歳 以上
合 計	1,764 (66)		36 (4)	192 (6)	451 (4)	513 (1)	333 (11)	144 (11)	48 (14)	26 (6)	21 (9)
古河市消防団	399 (12)		6	24	84	104	90 (1)	61 (4)	17 (6)	7	6 (1)
下妻市消防団	384 (8)		3	23	86	111	97 (5)	49 (1)	8 (1)	6 (1)	1
坂東市消防団	330 (12)		5	33	73 (1)	100	78	16 (1)	9	8 (4)	8 (6)
常総市消防団 (旧石下町)	184 (9)		5	41 (1)	61	50 (1)	13 (2)	7 (2)	3 (2)	1 (1)	3
八千代町消防団	192 (10)		14 (4)	41 (5)	50 (1)	52	27	3	4	1	
五霞町消防団	106 (5)		3	15	39	28	13		5 (3)	1	2 (2)
境町消防団	169 (10)			15	58 (2)	68	15 (3)	8 (3)	2 (2)	2	1

※ ( ) は内書き：女性消防団員

# 民間防火組織



三田学園・三田幼稚園幼年消防隊

# 幼年消防クラブ結成状況

平成29年4月1日現在

市町別	ク ラ ブ 名 称	クラブ員	結成年月日
古河市	ゆりかご幼稚園 幼年消防隊	43	平成 4. 2. 20
	古河幼稚園 幼年消防隊	66	平成 5. 2. 26
	三田学園・三田幼稚園 幼年消防隊	233	平成 2. 7. 1
	総和第一幼稚園 幼年消防隊	130	平成 3. 12. 12
	認定こども園 なさき 幼年消防隊	77	平成 元. 5. 1
	三和保育園・三和幼稚園 幼年消防隊	148	平成 6. 1. 1
	柊幼稚園・柊保育園 幼年消防隊	290	平成 6. 1. 1
下妻市	ちよかわ幼稚園 幼年消防クラブ	23	平成 16. 4. 8
坂東市	小山保育園 ひまわり幼年消防隊	69	平成 元. 11. 15
	認定こども園サンキッズ なかよし幼年消防隊	64	平成 4. 6. 1
	認定こども園あかつき保育園 幼年消防隊	52	平成 4. 6. 1
	すずのき保育園 幼年消防隊	31	平成 4. 6. 1
	若草明德保育園・幼稚園 幼年消防隊	149	昭和 59. 11. 1
常総市 (旧石下町)	石下保育園 幼年消防クラブ	24	平成 2. 4. 1
	石下幼稚園 幼年消防クラブ	42	平成 2. 4. 1
	みじょう 幼年消防クラブ	12	平成 2. 4. 1
	いいぬま 幼年消防クラブ	24	平成 2. 4. 1
	たま 幼年消防クラブ	10	平成 2. 4. 1
	おかだ 幼年消防クラブ	32	平成 2. 4. 1
	とよだ 幼年消防クラブ	11	平成 2. 4. 1
八千代町	八千代中央幼稚園 幼年消防隊	72	昭和 59. 12. 1
	さわきこども園 幼年消防隊	72	平成 11. 4. 1
五霞町	五霞幼稚園・保育園 幼年消防隊	262	平成 元. 5. 1
	川妻認定こども園 おひさま幼年消防隊	69	平成 元. 11. 15



## 幼年消防クラブ結成状況

平成29年4月1日現在

市町別	ク ラ ブ 名 称	クラブ員	結成年月日
境 町	境いずみ保育園 幼年消防クラブ	66	平成 4. 7. 20
	境杉の子幼稚園 幼年消防クラブ	75	平成 4. 7. 20
	認定こども園バンビーノせいしょう 幼年消防クラブ	44	平成 4. 10. 1
計	27団体	2,190	

## 婦人防火クラブ結成状況

平成29年4月1日現在

市町別	ク ラ ブ 名 称	クラブ員	結成年月日
下 妻 市	下妻婦人防火クラブ	72	平成 3. 9. 7
八千代町	さわきこども園女性消防隊	40	平成 13. 4. 1
計	2団体	112	

## 茨城西南の消防（平成28年版）

平成29年 9 月 発行

発 行 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部  
〒306-0053 茨城県古河市中田1683番地 9  
TEL 0280 (47) 0119

印 刷 中和印刷株式会社  
〒306-0233 茨城県古河市西牛谷493  
TEL 0280 (98) 2020

**消 防 本 部**

茨城県古河市中田1683番地9

TEL 0280 (47) 0119

FAX 0280 (47) 0075

mail syoubou@ibarakiseinan.or.jp

総 務 課 総務係・職員係・経理係

TEL 0280 (47) 0124

mail soumuka@ibarakiseinan.or.jp

企 画 課 企画広報係・施設機械係

TEL 0280 (47) 0125

mail kikakuka@ibarakiseinan.or.jp

警 防 課 警防係・救急救助係

TEL 0280 (47) 0126

mail keibouka@ibarakiseinan.or.jp

予 防 課 予防係

TEL 0280 (47) 0129

mail yobouka@ibarakiseinan.or.jp

通信指令課 情報管理係・指令第1係・指令第2係

TEL 0280 (47) 0135

mail tuusinka@ibarakiseinan.or.jp

**古 河 消 防 署**

茨城県古河市中田1683番地9

TEL 0280 (47) 0119

FAX 0280 (47) 0081

住 吉 分 署 古河市古河797番地1

TEL 0280 (31) 8626

FAX 0280 (31) 8627

三 和 分 署 古河市仁連2070番地1

TEL 0280 (76) 1901

FAX 0280 (76) 2844

五 霞 分 署 五霞町大字元栗橋1887番地1

TEL 0280 (84) 0628

FAX 0280 (84) 2247

**下 妻 消 防 署**

茨城県下妻市本城町二丁目22番地

TEL 0296 (43) 1551

FAX 0296 (44) 6179

千代川分署 下妻市宗道2095番地3

TEL 0296 (43) 1642

FAX 0296 (44) 7893

上妻出張所 下妻市黒駒1049番地7

TEL 0296 (43) 5957

高道祖出張所 下妻市高道祖4394番地1

TEL 0296 (43) 2456

石 下 分 署 常総市本石下4596番地

TEL 0297 (42) 6123

FAX 0297 (42) 6124

八千代分署 八千代町大字菅谷1177番地22

TEL 0296 (48) 1598

FAX 0296 (48) 1526

**坂 東 消 防 署**

茨城県坂東市辺田644番地2

TEL 0297 (35) 2129

FAX 0297 (36) 0771

寺 久 分 署 坂東市寺久373番地4

TEL 0297 (34) 2104

FAX 0297 (34) 2117

猿 島 分 署 坂東市山2793番地3

TEL 0280 (88) 0400

FAX 0280 (88) 8055

飯島出張所 坂東市幸田新田60番地6

TEL 0297 (35) 8171

七郷出張所 坂東市矢作1159番地4

TEL 0297 (38) 1661

境 分 署 境町422番地6

TEL 0280 (87) 2992

FAX 0280 (87) 8092

**総 和 消 防 署**

茨城県古河市下大野752番地2

TEL 0280 (92) 3948

FAX 0280 (92) 3953

上大野出張所 古河市上大野1933番地3

TEL 0280 (98) 2790